

令和 7 年

都道府県防犯協会等の現状

公益財団法人 全国防犯協会連合会

都道府県防犯協会等の現状

～ 令和7年7月1日現在 ～

○ 広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
○ 重点の活動テーマ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
○ 他機関・団体等（防犯ボランティア団体を除く）との連携活動・・・・・・・・	6
○ 防犯ボランティア団体への支援・・・・・・・・・・	9
○ 企業の防犯活動参加促進方策・・・・・・・・・・	12
○ その他の防犯活動強化対策・・・・・・・・・・	14
○ 防犯ボランティア・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16

広 報 活 動

都道府県	機関(広報)紙誌の発行				ピラソの他による広報			
	名 称	発行形態	年間発行部数	経費	名称・品名等	数量	単位	経費
北海道	道防連だより	不定期	7,700 部	248 千円	ポケットティッシュ	90,000	個	680 千円
	安心な街に	月刊	2,520 部	277 千円	使い捨てカイロ	110,000	個	540 千円
	防犯青森	季刊	84,000 部	832 千円	少年の断え	1,000	部	176 千円
青 森					防犯指導隊の手引き、防犯連絡	3,400 (各1,700)	部	352 千円
					所活動の手引き			
	防犯いわて	季刊	93,300 部	998 千円	リーフレット・チラシ・ポスター等	27,550	枚	483 千円
岩 手					「R時刻表」	40,000	部	82 千円
	防犯みやぎ	不定期	68,000 部	845 千円	ボクサチ・リーフレット等	101,400	枚	1,114 千円
	安心な街に		3,600 部	396 千円	防犯グッズ等	80,400	個	1,575 千円
宮 城	金融防犯会報	隔月刊	4,500 部	386 千円	チラシ	11,000	部	157 千円
					新聞広告	12	回	132 千円
	防犯やまがた	季刊	107,600 部	438 千円	ラジオ・新聞	103	回	664 千円
山 形					防犯ポスター	2,000	部	99 千円
					公益社団法人福島県防犯協会連			
	防犯しゃくなげ	季刊	15万 部	1,000 千円	合会ホームページ	随時掲載		125 千円
福 島					活動チラシ	1,500	部	30 千円
	家庭と防犯	月刊	222,200 部	27,000 千円				
	ちいきあんぜん茨城	季刊	8,200 部	211 千円	チラシ	33,000	部	199 千円
茨 城					ポスター	2,500	枚	111 千円
	ぼうはん栃木	不定期	7,700 部	528 千円	少年非行	830	冊	58 千円
	防犯くんま	季刊	8,000 部	318 千円	自転車盗防止広報用反射LEDライト	860	個	187 千円
栃 木					テレビ・ラジオ・新聞等	150	回	2,091 千円
	群馬				情報発信機付自動販売機	370	件	
	地域安全ニュース (BOUHAN)	季刊	40,000 部	651 千円	ポスター・チラシなど	40,000	部	224 千円
群 馬					ティッシュ・冊子	51,000	部	750 千円
	ちばけん防犯	季刊	36,000 部	463,320 千円				
	新聞広告掲載	不定期						
埼 玉	防犯かながわ	季刊	293,000 部	1,998 千円	防犯対策チラシ	54,000	部	231 千円
					防犯グッズ等	21,000	個	1,096 千円
	防犯新潟	季刊	274,000 部	1,600 千円				
新 潟								
	防犯やまなし	季刊	83,700 部	801 千円	ポスター・リーフレット・チラシ	1,400		200 千円
	防犯信州	不定期	1,800 部	285 千円	広報啓発用品 (マスク・ウェットティッシュ)	180,000	個	521 千円
山 梨					特別警戒用ポスター・防犯カレンダー	12,000	枚	276 千円
	長野				ポスター、チラシ、リーフレット、広報啓発グッズ	195,096		3,631 千円
	静防連だより		38,950 部	1,568 千円				
静 岡					電車、バス車内放送	678,900 (1,860回/1日) 回		781 千円
	地域安全とやま	季刊	22,500 部	760 千円	特殊詐欺撃退チラシ	7,000		92 千円
	防犯いしかわ	季刊		442 千円	HP、新聞、テレビ、ラジオ、デカビ			883 千円
石 川					ポスター、リーフレット、防犯グッズ			373 千円
	福 井							
	岐阜				ラジオ広報	年間毎週月・水・金		738 千円
岐 阜	防犯あいち	季刊	748,740 部	4,118 千円	防犯ポスター	27,160	枚	1,569 千円
					地域安全リーフレット	75,640	枚	944 千円
	三重				少年健全育成用クリアファイル	8,000	枚	269 千円
滋 賀	防犯みえ	不定期	61,160 部	273 千円	地域安全運動用チラシ	10,000	枚	
	防犯しが	隔月刊	42,000 部	435 千円	ピラ等 (特殊詐欺、子どもの安全対策、防犯全般)	78,500	部	959 千円
	防犯対策 (メール配信)							千円
京 都	きょうと地域安全ニュース	季刊	14,000 部	528 千円	子ども見守りカバー、動画広告、クリアファイル等	1,655	個	591 千円
					デスクカレンダー、防犯デスクカレンダー、防犯手帳	330	部	126 千円
	大阪				地域安全活動資料「安全なまちづくり」	14,000		1,390 千円
大 阪	防犯おおさか	季刊	501,140 部	1,874 千円				
					ながら見守りチラシ(2000枚14千円)ハンドブック(3000部125千円)	5,000		139 千円
	兵庫				金融機関のN'フレット	4,000	部	33 千円
兵 庫	防犯なら	季刊	42,300 部	457 千円	チラシ、ハンドブック、ウェットティッシュ、防犯シート、幟旗、ボールペン等	42,350		3,755 千円
					新聞広告	9		67 千円
	和歌山							
和 歌 山	防犯わかやま	季刊	101,380 部	1,011 千円	各種防犯ポスター、チラシ等	157,900	枚	811 千円
	鳥 取				新聞広告	4	回	55 千円
	鳥 根				防犯情報等発信	28	回	46 千円
島 根	防犯しまね	季刊	61,200 部	551 千円	チラシ	20,000	枚	200 千円
	防犯おかやま	季刊	36,000 部	606 千円	特殊詐欺等被害防止啓発ピラ等配布物	5,300	枚	357 千円
	岡山				大型ビジョンを利用した特殊詐欺等被害防止広報	5,840	回	743 千円
岡 山	風俗営業管理者の手引き	不定期	250 部	264 千円	ポスター、チラシ等	76,780	枚	568 千円
	防犯ひろしま	季刊	315,985 部	2,349,156 千円	ポケットティッシュ、キーホルダー等	38,000	個	916 千円
	広島				全国地域安全運動チラシ	50,000		262 千円
山 口	防犯やまぐち	季刊	10,300 部	602 千円	ホームページ、ラジオCM			263 千円
	徳 島				ホームページ掲載			163 千円
	防犯とくしま	季刊	3,300 部	369 千円	地域安全啓発グッズ、チラシ、動画等	7,200		913 千円
香 川					ポスター、チラシ	45,759		638 千円
	愛媛				ホームページ			42 千円
	防犯愛媛(年2回発行)	不定期	25,280 部	352 千円	「全国地域安全運動」ポスター・チラシ	8,504	部	165 千円
愛 媛	防犯こうち	不定期	236 部	8 千円	防犯情報(メール配信分)	350		
	防犯情報	月刊	413 部	14 千円	チラシ・リーフレット・ポスター等広報啓発資料	16,994	枚	12,653 千円
	防犯ふくおか	月刊	1,649,400 部	7,636 千円	防犯ブザー、のぼり旗、広報啓発グッズ等広報啓発資料	62,722	個	上記に含む
福 岡					二重電話詐欺被害防止等チラシ	10,000	枚	80 千円
	防犯佐賀・地域安全ニュース	月刊	792,000 部	492 千円	コンビニ用チェックシート	800	枚	96 千円
	安心な街に	月刊	924 部	101 千円	ホームページ	年間		22 千円
長 崎	「防犯ながさき」		12 部	24 千円	ラッピングバス・ケーブルテレビ・新聞・ラジオ		随時	2,000 千円
	熊 本				全国地域安全運動用ポスター・チラシ	6,980	枚	126 千円
	防犯くももと	季刊	296,816 部	3,128 千円	広報啓発防犯グッズ	1,500	個	100 千円
大 分	大分の防犯	季刊	9,000 部	341 千円	チラシ・リーフレット・ポスター等	11,770	部	99 千円
					電光掲示板、新聞	16	日	204 千円
	安心な街に	月刊	11,400 部	1,254 千円	地域安全運動用ポスター	3,110	枚	182 千円
宮 崎	防犯みやざき	季刊	174,500 部	1,747 千円	地域安全運動用チラシ	41,350	枚	342 千円
	安心な街に	月刊	504 部	55 千円	ポスター、チラシ、防犯カレンダー等	49,565		769 千円
					新聞広告	8		319 千円
鹿 児 島					マスコミ関係(新聞広告)、ホームページ掲載		新聞2、HP	249 千円
	「安心な街に」	月刊	1,272 部	92 千円				
	沖 縄				全国地域安全運動ポスター等	ポスター1,000枚SD・CD14枚		106 千円
合 計				6,369,772 部	2,881,581 千円			51,982 千円

重点の活動テーマ

北海道	○活動目標 特殊詐欺の被害防止や子供と女性の犯罪被害防止を重点とした安全で安心な地域社会の実現 ○事業 ・ 防犯思想の普及高揚及び防犯活動の活性化のための講演・講習会等の実施 ・ 関係機関との協働による防犯活動への参加、助言 ・ 方面防犯協会及び地区防犯協会の活動に対する財政的・物的な支援 ・ 青少年の非行防止活動及び健全育成活動に対する財政的支援 など ○スローガン 「みんなで築こう、安全で安心な大地」
青 森	重点目標 安全・安心まちづくり 活動重点 ①特殊詐欺の防止 ②子供と女性の安全確保 ③自転車盗・車上狙い侵入窃盗の防止 ④万引きの防止
岩 手	○ 「なくそう犯罪・ふやそう笑顔・みんな大好き岩手県」をスローガンに、地域安全活動を推進した。 ○ 侵入窃盗の無施錠被害率が非常に高いことから、『「おにっこ」で鍵かけ』をスローガンに、無施錠被害率の低減を推進した。 ○ 「地域でつくりよう安全・安心なまち」をメインにポスター・チラシ等を作成し、特殊詐欺被害防止、女性と子供の犯罪被害防止等の広報啓発を推進した。
宮 城	○ 防犯団体相互の連絡調整及び各団体が行う防犯活動に対する協力援助 ○ 防犯対策の推進、指導及び防犯思想の啓発活動 ○ 青少年の非行防止と健全育成に関する活動 ○ 覚醒剤等薬物乱用防止に関する活動 ○ 銃器対策及び暴力団排除等の社会環境の浄化に関する活動 ○ 犯罪の予防検挙に対する協力援助 ○ 表彰及び保険制度の加入事業 ○ 防犯施設の拡充整備
秋 田	指針「安全で安心して暮らせる秋田」 活動重点 ○ 地域の自主防犯意識高揚対策の推進 ○ 子供、女性及び高齢者の犯罪被害防止対策の推進 ○ 特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発活動の推進 ○ 地域、警察及び行政等関係機関団体との連携強化 ○ 次世代ボランティア育成に係る対策の強化
山 形	1 活動目標 県民の防犯意識の高揚、少年の健全育成及び善良な風俗保持に努め、犯罪のない安全で安心して暮らせる社会の実現を目指す。 2 スローガン みんなでつくりよう安心の街 3 事業 ・ 各季地域安全運動、広報啓発活動、防犯ボランティアへの活動支援等、犯罪の予防及び防犯思想の普及啓発に関する総合防犯事業 ・ 風俗営業管理者講習及び風俗営業所の構造・設備調査等、善良な風俗環境保持等に関する事業 ・ パチンコ店に対する立入り調査及び広報啓発活動等、遊技業の健全化事業のほか、防犯資器材の斡旋事業 ・ その他、連合会の活動目標を達成するために行う事業
福 島	活動指針である「安全・安心で平穏な地域社会の実現」を目指して、次の活動を推進した。 ① 県民の地域安全意識の啓発、高揚に関すること ② 地域安全活動に関すること ③ 青少年の非行防止と健全育成に関すること ④ 覚せい剤等薬物の乱用防止に関すること ⑤ 自転車防犯対策に関すること ⑥ 地域安全功労者・団体の賞揚に関すること ⑦ 捜査協力報償に関すること ⑧ 防犯資器材等の普及及び斡旋に関すること
東 京	○ 犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ○ 都民の平穏な生活を脅かす犯罪に指向した防犯活動の推進 ○ 少年の健全育成活動及び保護総合対策の推進 ○ 人の生命、身体の安全を確保するための広報啓発活動の推進 ○ サイバー犯罪被害防止対策の推進 ○ 地域防犯活動活性化の推進
茨 城	○ 広報資材の効果的活用、年間を通じた地域安全活動の推進 ○ 防犯思想の普及高揚及び防犯ボランティア活動の活性化 ○ 茨城県防犯協会女性部による防犯活動の積極的推進 園児・児童・小学生を対象とした防犯教室の開催及び高齢者を対象とした犯罪被害防止活動の推進 ○ 地区防犯協会女性部の結成促進と年間を通じての地域防犯活動の推進
栃 木	① 地域安全運動の推進 ② 幼児誘拐防止指導活動の推進 ③ 特殊詐欺や女性・子供が被害となる犯罪防止活動の推進 ④ 自転車盗・自動車盗など乗物等盗難防止活動の推進 ⑤ 少年非行防止及び青少年健全育成活動の推進 ⑥ 暴力追放運動、覚せい剤等薬物乱用防止活動の推進 ⑦ 風俗環境浄化活動の推進
群 馬	群馬県、群馬県警察、地区防犯協会、防犯ボランティア団体等と連携して「みんなでつくりよう安心の街」を合い言葉に、非行や犯罪のない安全で安心な地域社会の実現を目指し ①防犯意識及び防犯対策向上のための普及・啓発・広報事業 ②防犯用品等の開発・普及広報事業 ③自転車盗防止対策向上のための普及・啓発・広報事業 ④風俗環境浄化意識向上のための普及・啓発・広報事業 ⑤防犯ボランティア団体等の支援事業 ⑥防犯功労者及び団体の表彰事業を推進した。
埼 玉	○ 特種詐欺被害防止活動 ○ 車両に関する盗難被害防止活動及び街頭犯罪被害防止活動への支援 ○ 万引き防止に向けた犯罪防止活動への支援 ○ 薬物乱用防止対策への協力・支援 ○ 盗品流通防止活動と古物標識等の普及促進 ○ 暴力団や不法滞在外国人等の排除への支援 ○ サイバー犯罪抑止活動への支援 ○ 痴漢犯罪抑止活動への支援

千 葉	関係機関・団体、地域住民等との連携を図り、防犯意識の普及・啓発活動を積極的に展開することにより、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という自主防犯意識を広めるとともに、「安全で安心なまちづくり」に寄与するという目的を持ち ○ 安全で安心できるまちづくり活動 ○ 少年非行防止と健全育成活動 ○ 風俗環境浄化活動 等を推進した。
神奈川	・「安全で安心して暮らせる地域社会の実現」 ・県民に不安を与える犯罪抑止 ・サイバー空間の脅威に対する対策の推進 ・特殊詐欺を始めとした組織犯罪への対策の強化 ・県民の安心感を高める街頭活動の強化
新 潟	重点推進事項 ・特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止 ・子供と女性の犯罪被害防止 ・自転車盗、万引きの被害防止 の広報啓発活動の推進
山 梨	○スローガン 「みんなで築こう安全安心やまなしけん」 推進事項 ・防犯思想の普及宣伝活動の推進 ・犯罪の予防、検挙活動に対する協力活動の推進 ・青少年の非行防止と健全育成活動の推進 ・習俗環境浄化活動の推進
長 野	事業目標「地域のきずなで安全・安心なまちづくり」 推進目標 ①安全・安心な地域の実現に向けた「絆と連帯感」「規範意識」の醸成 ②子ども・女性、高齢者等社会的弱者に係る犯罪被害の防止 ③地域防犯協会、自主ボランティア、警察・自治体等の関係機関団体との協働活動の推進
静 岡	○ 目的 警察、自治体、関係機関・団体、地域住民等と連携協働して、県民総ぐるみによる「しずおか防犯まちづくり」の実現を目的とする。 ○ 活動重点 1 防犯活動推進事業 防犯功労者、団体の表彰、各地区防犯協会との連携と育成、少年健全育成・非行防止活動、各種防犯団体等に対する協力・支援、犯罪抑止のための広報啓発活動、県民の防犯意識の高揚、防犯対策の調査研究 2 自転車等の防犯登録事業 自転車等の防犯登録の推進と自転車盗難防止の広報啓発 3 防犯モデルマンション・タウン認定(指定)事業 4 風俗環境浄化事業 風俗営業所等の管理者講習及び現地調査の実施並びに風俗環境に関する苦情の処理
富 山	1 犯罪のない「日本一安全・安心な県とやま」をスローガンに、各種地域安全推進事業・広報活動を実施する。 2 推進事業として、防犯活動推進事業（防犯研修・講習事業、防犯巡回事業、防犯普及啓発事業、防犯ボランティア団体支援事業、防犯功労者等表彰事業）、風俗営業適正化事業、防犯関連商品等取次事業、法人管理事業がある。 3 特殊詐欺防止に関し、県、県警察と連携して広報活動を推進すると共に、防犯サポーターとして老人会等に積極的アピールして特殊詐欺防止講座を開催
石 川	○活動重点 ・犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ・特殊詐欺等の被害防止対策の推進 ・少年健全育成対策の推進
福 井	○ 推進事項 ～ 犯罪の起きにくい社会づくりの推進、犯罪弱者を各種犯罪被害から守る諸対策の推進 ○ スローガン ～ 安全で安心して暮らせる福井県づくりを推進
岐 阜	○各地区防犯協会との連携と防犯ボランティア活動支援 ○犯罪の発生状況に応じた広報啓発活動 ○地域安全運動等
愛 知	県民が安心して暮らせる愛知県の実現のため、次に掲げる4項目を事業運営の基本として、自治体、警察及び各種防犯関係機関団体等と連携して、犯罪情勢に即した防犯対策の推進に努めた。 ○ 事業運営の基本 1 誇りと熱意を持った活動の展開 2 正しい現状把握と柔軟な対応 3 活動基盤の拡充 4 「安全」「安心」の愛知をめざして ○ スローガン 「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」
三 重	・賛助会員の拡大・防犯優良アパート、マンション、戸建て認定制度の推進・防犯活動支援型自動販売機設置の拡大・自転車盗難被害防止の強化・特殊詐欺被害防止機器の推進・防犯CSR活動の推進・フィッシング詐欺被害対策の強化
滋 賀	1 県民の防犯意識の向上 (1) 安全・安心なまちづくりの推進と防犯情報の提供 (2) 全国地域安全運動の推進 2 県民の平穏な生活を脅かす犯罪に指向した犯罪対策の推進 (1) 特殊詐欺被害防止対策の推進 (2) 住宅侵入・乗物盗等に対する防犯対策の推進 (3) インターネットを利用した犯罪の被害防止 3 子ども・女性・高齢者を犯罪から守る活動の推進 (1) 子どもを守る活動の推進 (2) 女性を守る活動の推進 (3) 高齢者を守る活動の推進

京 都	1 防犯活動及び地域社会の健全な発展 ・ 防犯広報啓発の普及、防犯功労者の表彰、防犯ボランティアの支援、少年の健全育成 2 風俗営業所の管理者講習及び調査 ・ 警察の生活安全部門との緊密な連携を図り、適正な委託事業の実施 3 遊技機関連の風俗浄化及び古物商許可標識等発行取次 ・ 健全な遊技場、遊技機の確保と確立のための付加装置登録事業 ・ 古物営業法に基づく古物標識等の発行事務 4 防犯会館の貸出 ・ 防犯関係団体等へ会議室無償提供（防犯活動の発信拠点としての有効活用）
大 阪	○ 目的 犯罪のない明るい社会の実現を理想として、府民の防犯思想を高揚し、警察活動と連携を図り、効果的な防犯活動を推進し、もって犯罪や非行のない安全で安心なまちづくりの実現に寄与することを目的としています。 ○ スローガン 安全で安心して暮らせるまち大阪 ○ 重点活動目標 ・ 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止 ・ 子供と女性の犯罪被害防止 ・ 自動車関連犯罪被害防止
兵 庫	①防犯組織の拡充強化と地域安全活動の推進 ②少年の健全育成及び非行防止活動の推進 ③善良な風俗の保持及び風俗環境の浄化活動の推進 ④薬物乱用対策、銃器犯罪対策及びサイバー犯罪対策の推進 ⑤暴力追放活動の推進 ⑥防犯カメラの設置推進 ⑦兵庫県防犯優良マンション民定制度の普及促進 ⑧賛助会員への入会促進
奈 良	①県警察の声かけ運動「チャレンジ“絆”」及び特殊詐欺被害防止等の犯罪抑止強化活動に協働した地域安全活動の推進 ②地区防犯協議会活動の支援と地域安全推進委員制度の効果的な運用 ③県民の自主防犯意識の高揚を図るための広報啓発活動の推進 ④自主防犯ボランティア（学生防犯ボランティアを含む）活動への積極的な支援等
和歌山	○ 目標「犯罪や非行のない安全で安心ができる明るく住みよい和歌山」の実現 ○ 合い言葉「みんなで作ろう安心の街」 ① 防犯広報啓発事業 ② 少年非行防止及び健全育成事業 ③ 防犯ボランティア支援事業 ④ 防犯功労者・団体表彰事業 ⑤ 風俗環境浄化活動の推進
鳥 取	目標「日本一安全なとっとり」の実現 合い言葉「みんなで作ろう安心の街」 推進事業 ○ 地域安全活動及び防犯ボランティア（団体）への支援事業 ○ 少年非行防止及び健全育成活動事業 ○ 防犯功労者及び功労団体等の表彰事業 ○ 自転車防犯登録事業 ○ 遊技機の不正改造防止事業 ○ 風俗環境浄化協会事業 ○ 犯罪予防検挙に対する協力・支援事業 ○ 暴力追放運動の推進と銃器・薬物対策の支援事業
島 根	○犯罪被害防止対策の推進 ○防犯意識の高揚を図るための広報啓発活動 ○防犯団体の育成及び防犯ボランティア活動に対する協力支援 ○風俗環境の浄化活動 ○青少年の非行防止と健全育成
岡 山	○活動スローガン：みんなで作ろう安心の街 ○活動重点：特殊詐欺被害防止対策の推進、安全・安心まちづくり活動の推進、少年非行防止・保護対策の推進
広 島	「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動に貢献できる施策の実行 「県民誰もが穏やかで幸せな暮らしを実感できる日本一安全・安心な広島県の実現」に寄与する事業を推進 ア 防犯思想の普及啓発等防犯活動事業 イ 防犯活動団体等への協力援助事業 ウ 防犯功労者等への表彰事業 エ 防犯施設の普及拡大事業 オ 青少年の健全育成事業 カ 自転車防犯登録事業
山 口	「みんなで作ろう犯罪のない安全で安心なまち」をスローガンに各種防犯活動を推進 ①地域安全安心活動の推進（見守り活動、防犯パトロール活動、防犯ボランティア活動等の推進） ②犯罪予防活動の推進（街頭犯罪・侵入犯罪防止活動、子供・女性対象犯罪防止活動の推進） ③高齢者保護活動の推進（うそ電話詐欺等の特殊詐欺被害防止活動の推進） ④少年の非行防止と健全育成活動の推進（非行防止ボランティア活動、少年のスポーツ活動、社会参加活動等の推進） ⑤犯罪を寄せ付けないまちづくりの推進（風俗環境浄化活動、風俗営業管理者講習等の推進）
徳 島	○防犯思想の普及啓発 ・ 犯罪防止の広報啓発活動、防犯用品の普及等 ○防犯ボランティア団体の支援 ・ 全国地域安全運動の支援、自主防犯活動の支援 ○少年非行防止と健全育成活動 ・ 防ごう少年非行県民総ぐるみ運動の支援 ○防犯ボランティア等の表彰 ・ 防犯功労者・団体表彰の上申及び表彰 ○犯罪の予防検挙の支援 ・ 自転車防犯登録制度の普及、子どもや女性を犯罪から守る運動及び青色防犯パトロール車の活動支援 ○風俗環境浄化対策の推進 ・ 風俗営業管理者講習

香 川	①重点 地域のボランティアとの連携及び活動支援 防犯ボランティア、各地区防犯協会等の関係団体と連携した公益目的事業を積極的に推進していく。 ②推進事項 ア 防犯思想の普及啓発事業 ○地域安全情報等の提供、○各種広報資料・防犯グッズの作成・配布、○防犯フェア及び防犯ポスター標語の展示会の開催、○防犯ボランティア等の育成・支援、○地域防犯力の強化、○防犯功労者・功労団体の表彰、○「安全・安心まちづくり県民大会」の開催 イ 各種犯罪の防止事業 ○青少年の非行防止及び健全育成等、○地域の犯罪情勢に即した犯罪の防止、○迷惑行為追放相談（無料弁護士相談）、○風俗環境の浄化、○自転車防犯登録事業の推進
愛 媛	1 防犯意識の普及及び高揚 2 犯罪の予防及び検挙に対する協力援助 3 少年の非行防止及び健全育成に対する協力援助 4 防犯功労者及び功労団体の表彰 5 暴力団排除活動への協力援助 6 犯罪被害者等への協力援助 7 風俗環境浄化対策の推進 8 防犯モデルマンション、駐車場の登録 9 自転車の防犯登録証
高 知	活動重点 ○ 防犯思想の普及と犯罪防止活動の推進 ○ 少年の非行防止と健全育成活動の推進 ○ 風俗環境浄化活動の推進 ○ 防犯功労者及び団体の表彰 ○ 防犯団体等が行う防犯活動に対する協力援助
福 岡	福岡県警察の令和6年中の重点課題に基づき、 ○ 性犯罪 ○ ニセ電話詐欺 ○ 強盗、住宅対象侵入盗及び身近な犯罪 ○ 女性・子供に対する犯罪 ○ サイバー犯罪 の防犯対策事業を県警察をはじめ、地区防犯協会及び関係機関等と連携して推進した。
佐 賀	自主的な防犯活動を積極的に推進することにより、県民の防犯意識を高揚させるとともに各種防犯団体との連携を密にして、犯罪のない安全・安心で明るい佐賀県の実現を目指している。
長 崎	犯罪のない日本一安全安心な長崎県を目指す。 バス等公共交通機関を始め、テレビ・新聞等マスメディアを活用し、被害額が高額となっているニセ電話詐欺、SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺事件の防止に重点を置いた広報・啓発活動を展開した。
熊 本	犯罪のない明るく住みよい社会の実現 ○ 子供、女性、高齢者の安全と安心の確保 ○ 少年の健全育成と非行防止 ○ 風俗環境浄化の推進
大 分	活動目標 ～ 刑法犯認知件数過去最少と特殊詐欺被害件数過去最少 ① 犯罪防止の広報・啓発活動 ② 子ども・女性の安全対策 ③ 特殊詐欺被害防止対策 ④ 自転車盗難被害防止対策
宮 崎	① スローガン 宮崎県の防犯ボランティアの先導者として「みんなでつくりよう安心の街」を合言葉に、関係機関・団体と連携しながら防犯活動を推進した。 ② 推進事項活動目標 令和6年度は、警察、行政、各地区防犯協会及び防犯ボランティア団体等と緊密な連携を図りながら、民間防犯組織の中核として「安全で安心して暮らせる宮崎県づくり」に寄与するために、 ア 県民の防犯意識の高揚と地域安全活動の推進 イ 子ども・女性、高齢者を犯罪から守る活動の推進 ウ 防犯ボランティア活動の活性化及び拡大方策の推進 を重点に地域安全活動事業等を推進した。
鹿 児 島	○ 活動重点 ・ 子供と高齢者の犯罪被害防止 ・ うそ電話（特殊）詐欺、SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺の被害防止 ・ 闇バイトの抑止と住宅侵入犯罪被害防止
沖 縄	①防犯思想の普及、広報啓発及び犯罪の防止 ②少年非行の防止及び少年の健全育成 ③防犯団体が行う防犯活動に対する助成・支援 ④防犯対策に関する調査・研究及び資料収集 ⑤防犯活動の功労者及び防犯団体等に対する表彰 ⑥自転車の防犯対策の推進 ⑦古物営業の適正化 ⑧風俗営業所管理者講習及び事業所の現場調査

他機関・団体等（防犯ボランティア団体を除く）との連携活動

北海道	○「北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議」（会長：北海道知事）の構成員として、道警察や道教育委員会と連携しながら、特殊詐欺被害防止や子供と女性の犯罪被害防止等、創意工夫を凝らした春の地域安全活動、全国地域安全運動、歳末地域安全運動を実施した。 ○道警察や少年補導員連絡協議会と協働連携して実施している、「少年の居場所づくり事業」に対し、財政支援を継続した。 ○北海道カラオケボックス協会、道、道警察と協働して「カラオケボックス管理者講習」を実施し、安全で安心な営業機運の醸成と防犯意識の高揚を図った。 ○道警察と連携して少年の健全育成や性被害の防止、闇バイトの防止を目的に、札幌市内の映画館においてスクリーンCMを1,824回（延べ74,964人視聴）上映したほか、10箇所のデジタルサイネージで同時放映したほか、サイバー犯罪防止のためのポスターや啓発資料、WEB動画の作成等の広報啓発活動を実施し、防犯意識の向上を図った。
青 森	・ 青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に基づく「青森県安全・安心まちづくり推進協議会」と連携して、4月には「春の安全・安心まちづくり推進大会」、10月には「安全・安心まちづくり青森県民大会」を開催したほか、各地区においても「安全・安心まちづくり推進大会」を開催した。 ・ 「青森県少年警察ボランティア連絡協議会」及び「青森県銃器対策推進本部」等の活動等に参加し、意見交換を行った。 ・ 青森県、青森県教育委員会等の後援を得て、第72回青森県少年防犯弁論大会（東部大会、西部大会）を開催し、優秀者に表彰状を授与したほか、トロフィーの副賞を贈呈した。
岩 手	○ 公益社団法人岩手県バス協会の協力を得て、県内の全バス車内に、詐欺被害防止及び鍵かけの励行をよびかけるポスターを掲出し、被害の防止を呼びかけた。 ○ 県・市町村・教育委員会、（公社）岩手県青少年育成県民会議・マスコミ等と共催し、 ① 小・中学生を対象とした少年剣道大会の開催 ② 中学生を対象とした「わたしの主張」弁論大会（県内各地区及び県大会を開催） ③ 広く県民を対象とした地域安全ポスター・標語の募集等による少年健全育成を推進した。 ○ 岩手県及び岩手県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会と連携し、安全安心まちづくり県民大会を開催した。 ○ 岩手県警察本部と連携し、防犯連絡所協議会連合会の活動の活性化を図るため、研修会を開催した。
宮 城	県、警察、関係機関等と一体となった活動を推進するため、各種会議、行事に参加した。 ○ 「社会を明るくする運動」宮城県推進委員会 ○ （公社）みやぎ被害者支援センター総会 ○ すばらしいみやぎを創る協議会総会 ○ 青少年のための宮城県県民会議総会 ○ 少年警察ボランティア宮城県大会 ○ 青少年のための宮城県県民会議常任委員会
秋 田	○ 少年健全育成活動の一環として、少年防犯柔道大会及び同剣道大会への協賛と助成 ○ 警察及び日本防災通信協会秋田県支部と連携した金融機関等対象の強盗事件等の被害対策の推進 ○ 暴力団組織秋田県民会議及び秋田県被害者支援連絡協議会の事業への参画 ○ 秋田県遊技業協同組合及び観光・飲食業連合会と連携した風俗環境の健全化育成 ○ 警察、自治体、各市町村防犯協会及び防犯ボランティア等と連携した防犯研修会の開催
山 形	1 他機関・団体等との共催活動 （株）山形新聞社、山形放送（株）及び山形県青少年育成県民会議と連携し、「第62回山形県少年の主張大会」及び「第35回防犯作品コンクール」の共催 2 他機関・団体との協働活動 山形県、山形県警察、山形県青少年育成県民会議、山形県暴力追放運動推進センター及び山形県遊技業協同組合等と連携した、各季地域安全運動への取組 3 他機関・団体等への支援・後援活動 山形県道場少年剣道大会、山形県少年少女柔道ワッペン大会、警察書道コンクール等の少年健全育成事業に対する支援活動及び覚せい剤追放・暴力排除運動等への積極的後援の実施
福 島	県、県警察をはじめとする関係機関、団体と協働の諸活動を実施し、防犯意識の高揚及び啓発に努めた。 ○ 福島県暴力追放運動推進センター、福島県警備業協会 ○ 福島県遊技業協同組合連合会及び福島地区遊技業協同組合 ○ 福島県被害者支援センター ○ 福島県青少年健全育成県民会議 ○ 未成年者喫煙防止対策協議会 ○ 「社会を明るくする運動」福島県推進委員会 ○ 「ダメ。ゼッタイ。」福島県普及運動実行委員会
東 京	1 東京母の会連合会・東京質屋防犯協会・東京古物防犯協会・東京金庫商防犯協会連合会との連携に努め、情報交換を行っている。 2 東京都遊技業協同組合・東京都警備業協会・暴力団追放運動推進都民センター・東京都自転車商防犯協力会と連携を図りながら、運付金詐欺をはじめとする特殊詐欺などの被害防止に向けた防犯活動用啓蒙品の寄贈を受け、各地区防犯協会に配布を行った。 3 関東防犯連絡協議会総会への参画 4 暴力団排除関係団体等連絡会議への参画 5 被害者支援事業に対する協力
茨 城	○全防連からの助成を受け、県警察と連携、万引き事件防止の取り組みとして「仕掛学」を取り入れた万引き防止対策を推進した。 ○少年の健全育成、非行防止のため、少年サポートセンター、スクールサポーターと連携、冊子やDVDを活用した薬物乱用防止活動を支援した。 ○県及び県警察と連携、犯罪被害者支援に関する会議やキャンペーンに参加、被害者対策活動を支援した。
栃 木	①栃木県安全で安心なまちづくり県民会議会員としての諸対策の推進 ②栃木県青少年健全育成県民会議会員としての青少年健全育成活動の推進 ③警察本部と連携した地域安全活動の推進 ④栃木県金融機関防犯協議会と連携した特殊詐欺被害防止活動の推進 ⑤栃木県幼稚園連合会等と連携した幼児の安全対策の推進 ⑥日本防災通信協会栃木県支部と連携した幼児の安全対策の推進
群 馬	群馬県、群馬県警察と連携して、県民総ぐるみの「県民防犯運動」において、県民の防犯意識の高揚を図るために ① 地元メディア（テレビ局、ラジオ局、新聞社等）を活用して、特殊詐欺被害防止、地域安全運動実施等について、広く県民に対する広報・啓発活動を実施した。 ②群馬県警察の協力を得て、（公財）群馬県交通安全協会と共催による、幼稚園児（含む保育園児）を対象とした、防犯・交通安全教室（G-FIVEと学ぼう！めざせ安全！園児たち）を6箇所の幼稚園等で実施した。 ③ヤマダ電機の協力を得て、J R高崎駅東口に設置の大型該当テレビにオレオレ詐欺などの被害防止、子供の見守り活動等について、スポットCMを毎日放映した。
埼 玉	○ 埼玉県警察本部生活安全総務課地域安全対策推進室及び埼玉県県民生活部防犯・交通安全課と連携し、各種イベント・大会・街頭キャン ペーン等でのチラシ配布やDVDの提供による啓発活動を行い、広く県民に被害の防止を訴えた。 ○ 県、県警察、学術機関及び関係団体で構成する「サイバーセキュリティ推進会議」に参画し、各種機会を通じて県民に対するサイバー犯罪の被害防止の普及に努めた。 ○ 鉄道警察隊による、痴漢防止キャンペーンに参加するとともに、痴漢撃退ツール「埼玉県警察痴漢撃退Vedアプリ」の政策を支援した。 ○ 県警察、鉄道事業者及び学校関係者で構成される「埼玉県鉄道痴漢防止連絡会議」に参画し、痴漢撲滅について広報・啓発に取り組んだ。 ○ 薬物乱用防止対策に関し、小・中・高校生に対する体系的な予防学習に役立てるため、年齢に応じた啓発用DVDを教育機関等に貸出するとともに、地区防犯協会を通じ、広報・啓発活動を推進した。

千 葉	- 千葉県警察、千葉県安全安心まちづくり協議会、千葉県暴力団追放県民会議等との連携 - 千葉県警察、千葉県との連携 10月を「電話dｃ詐欺被害防止強化月間」として共催 - 千葉県警察との連携 - 千葉県警察と共催し、小、中学生から「地域安全運動・犯罪防止」をテーマとしたポスターを募集し（応募総数4,300点）、最優秀作品は「2024地域防犯ボランティア県民大会」のパンフレット表紙に印刷し掲載、作品は「千葉そごう」地下通路に展示 - タッチヤング千葉県少年柔道・剣道大会の後援 - 風俗営業管理者講習の実施（開催回数20回、参加者633人）講習において暴力団排除のビラを配布 - 一般社団法人千葉県設備協会との連携 地区防犯協会が開催する防犯講習会等に講師を派遣
神奈川	警察本部、警察署及び各市町村担当課の他、神奈川県自転車防犯協会等と連携し、特殊詐欺対策、自転車盗難防止ポスターの募集、その他犯罪防止のチラシ・ポスター等作成の共同活動を行っている。
新 潟	- 新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり協議会のもと関係機関・団体等と協働し、安全・安心まちづくり活動の取り組みを推進 県、県警察と共催で「新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民大会」を開催し、県民への広報を実施 - 県警察、県内各地区防犯協会等と連携を図りながら、学生ボランティアを中心とした次世代の担い手の育成を推進
山 梨	「県下中学生防犯弁論大会」の開催 - 山梨県教育委員会、山梨県警察との共催により実施 「安全安心な街づくり山梨県民大会」の開催 - 山梨県、山梨県警察、山梨県暴力団追放センターとの共催により実施
長 野	県、警察、市町村等関係機関と連携した街頭啓発活動の実施 県、警察等との共催による「防犯セミナー・防犯ボランティア地域交流会」の開催
静 岡	- 県警、地区防犯協会と連携した活動の推進 - ブロック別防犯指導員研修会の開催 - 全国地域安全運動、全国暴力団追放運動向けポスター・標語・青バト活動写真の募集活動を推進し、県内の審査会を開催 - 全国地域安全運動期間における各種防犯活動の実施と「地域安全のつどい」を開催 - 県民のサイバーセキュリティに対する関心と理解を深める目的で、サイバーセキュリティ作品コンテストを開催 - 特殊詐欺対策の「さくらセーフティ作戦」を推進するためのポスター、チラシの作成・配布 県、自治体、関係機関、団体等の活動支援 - 県暴力団追放運動推進センター、県警と連携しての県暴力団排除条例の周知、暴力団排除意識の高揚活動の実施 - 犯罪被害者対策への協力・支援 - 関係機関・団体の会議、催し等への参加
富 山	- 全国地域安全運動の実施に併せ、県、県警察と共催で、全国地域安全運動富山県民大会を開催し、防犯広報啓発活動を推進 県、県警察、地区防犯協会等と連携し、犯罪被害防止キャンペーンを実施 - 富山県警察が主催する「富山県民だまされんちゃ官民合同会議」に参加し、特殊詐欺被害防止に取り組んだ。 - 県警察、県暴力団追放運動推進センターと連携し、防犯ポスター・標語富山県大会を実施し、小・中学生・高校生・高校生の防犯意識の高揚を図った。 - 富山県から委託を受け、小学校、中学校を対象の不審者対応訓練を実施する「学校安全アドバイザー派遣事業」を行い、児童、生徒の安全対策を推進した。
石 川	- 石川県（生活安全課）との連携 - 石川県防犯まちづくり推進協議会への参加 - 防犯まちづくりキャンペーンへの参加 「犯罪被害者週間」キャンペーンの参加（県下3箇所）
福 井	- 県が組織する「安全安心まちづくり推進会議」に参画し、相互の情報交換を行うとともに、重点対策を協議決定し、団体相互に連携して対策を推進することを確認 - 県警察と協働して、防犯CSR活動の周知及び支援を実施
岐 阜	県、県警察と共催で、「安全・安心まちづくり県民大会」を開催 - 県下金融機関防犯連絡協議会との連携 - 県下コンビニエンスストア団体との連携 - 県下接客業団体との連携
愛 知	- 安全なまちづくり県民運動の実施 - 愛知県、愛知県警察を始め愛知県安全なまちづくり推進協議会と共に春・夏・秋・年末の各季において、知事・警察本部長・当連合長等参加のもと「犯罪に遭わない」「犯罪を起こさない」「犯罪を見逃さない」をスローガンに各季の実情に即した運動を展開した。 - 安全なまちづくり愛知県民大会の開催 - 令和6年10月16日（水）、愛知県、愛知県警察、愛知県暴力団追放運動推進センター、名古屋市と共に知事、警察本部長並びに関係機関団体関係者が参加して、防犯功労団体・防犯功労者等に対する表彰式を連携・共同して開催した。 - 青少年の健全育成を図る事業 - 当連合会では、愛知県、愛知県警察及び関係機関団体等と連携の上、 - 非行少年等の居場所づくり活動への助成 - 少年補導委員の行う活動に対する支援
三 重	地域安全運動に伴い県警本部及び暴力団追放三重県民センターとの共催により「地域安全・暴力団追放三重県民大会」を開催・意欲的に子どもの見守り活動や保護活動等を支援する三重県警察認定「子ども安全・安心の店」を幅広く募った・NP0法人三重県防犯設備協会と共に松阪市主催の「安全・安心フェスタまつさか」及び木曽町主催の「ふれあい広場2025」に参加し、防犯器具の展示及び住宅侵入防止用びくガラス割りを実施した。・鉄道警察隊との共催により、「痴漢・盗撮等の撲滅に向けた広報ポスター」を募集した。・県警本部とともにフィッシング等被害防止広報啓発を実施した。県警本部及び三重県との共催により「令和6年度安全・安心まちづくりフォーラム」を開催した。
滋 賀	金融機関防犯対策協議会、警備業協会、防犯設備士協会、青少年育成県民会議、子ども安全リーダー連絡協議会、大型小売店防犯対策協議会、おうみ犯罪被害者支援センター、滋賀県スポーツ協会、日本自動車連盟滋賀支部、遊技業防犯協力会、自転車防犯協会等の団体と連携した各種防犯啓発等の作成、配布など各種防犯支援活動を実施。
京 都	- 警察本部、京都府、京都市及び当連合会の4団体主催による「安心・安全まちづくり京都大会」を協働開催 - 警察本部と共に防犯推進委員協議会の事務局としてボランティア活動に対する支援、援助 - 京都府が行う「京都府防犯まちづくり賞」の受賞者選考等の推進支援 - 独立行政法人 情報処理推進機構が行うIPAひろげよう情報モラルセキュリティコンクールへの協力（後援）
大 阪	- 大阪府安全なまちづくり推進会議と共同した各種施策への参加 - 大阪府警察本部、自転車防犯協会等と共同し自転車盗難被害防止施策の参加 - 大阪少年補導協会と連携した少年非行防止活動 - 大阪府防犯設備協会と連携した防犯モデルマンション・駐車場登録事業 - 大阪府暴力団追放推進センターと連携した暴力団追放広報の実施 - 大阪府金融機関防犯対策協議会と連携した特殊詐欺被害防止活動 - 大阪府遊技業防犯対策協議会と連携した、特殊詐欺被害防止啓発グッズの作成・配布活動
兵 庫	①現在、専務理事は他機関、団体24の役職に就いており、会合、イベントに積極的に参加することで良好な関係の情勢に努めている。 ②合同事業としての「兵庫県優良マンション認定制度」を公益財団法人兵庫県住宅建築総合センターNP0法人兵庫県防犯設備協会の三者で行っている。同制度は16年を経過しており、6年度は0件（累計138件）を認定している。
奈 良	- 安全やまとまちづくり県民会議、奈良県、奈良県教育委員会、奈良県警察と連携し、全国地域安全運動奈良県大会の開催した。 - 犯罪抑止対策を最重点に取り組んでいる県、県警察及び県下各地区防犯協議会等と連携し、当協会の活動に協賛する企業の協力を得て、優良防犯機器の推薦等の取り組みのほか、防犯機器の購入、啓発ポスター等の配布活動を重点的に推進している。 - 地域・職域関係団体に対しては、地域安全情報の提供、広報啓発活動資料の配付等地域の犯罪情勢に即した活動の推進を支援している。
和歌山	県、県警との共催により、県内の中学校・高校を対象とした「自転車離かけMOVIEコンテスト2024」を実施し、優秀7校に対して警察本部長から表彰し、県防連は副賞の楯7個を提供した。
鳥 取	- 警察本部、警察署、県生活環境部、県教育委員会などと連携、広報啓発等地域安全活動を推進 - 鳥取県不正防止対策委員会（鳥取県遊技業協同組合）と連携し、パチンコ店の立入検査を実施 「鳥取県犯罪のないまちづくり協議会」、「鳥取市中心市街地活性化協議会」、「青少年育成鳥取県民会議」及び「社会を明るくする運動鳥取県推進委員会」等の会議、行事に参画し、防犯活動を推進
島 根	県、警察本部、警察署、各種防犯団体との共同による各種事業の展開 - 各種企業・団体からの犯罪被害防止グッズ・青色回転灯等の寄贈 - 島根県防犯設備協会による街頭防犯カメラの無償点検 - 各地区防犯協会と連携した優良防犯電話購入費補助事業の実施

岡山	○歳末防犯活動出発式に参加した。 ○JA共済岡山から特使謝儀被害防止機器として自動通話録音機100台の寄贈を受けた。 ○岡山県パチンコ・パチスロ業防犯協力会から防犯資器材として侵入被害防止用フラッシュライト300台の寄贈を受けた。 ○県警察や自治体、教育委員会と連携して、全国地域安全運動街頭啓発キャンペーンを実施した。 ○自治体や県警察と連携して特殊詐欺被害防止クイズを実施し、この際の実品を提供した。 ○青少年健全育成の一環として県警少年課と連携して、ボランティア所有の田んぼで、少年たちと一緒に田植えを行った。
広島	ア 広島県「減らそう犯罪」推進会議と連携して、「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動を推進 イ 社会を明るくする運動広島県推進委員会に参加し、連携活動を推進 ウ 広島県自動車盗難防止等連絡協議会に参加し、連携活動を推進 エ 広島県暴走族・少年非行防止対策会議に参加し、啓発活動を推進 オ 県警・県市町・各種防犯団体等と連携し、啓発活動を実施
山口	①山口県及び山口県警察等と協働して、「全国地域安全運動」期間中に「地域コミュニティ防犯力促進会議」を開催 ②うそ電話詐欺防止戸別訪問隊等と連携して被害防止に向けた各種指導、教養を実施 ③青パトによる巡回広報を地区協会のボランティアと連携して実施 ④犯罪被害防止アドバイザー（県警）と連携して出前講座を実施
徳島	○「徳島県安全で安心なまちづくり推進大会」の開催等、県、警察と連携した防犯活動の推進 ○各種金融機関と連携した特殊詐欺被害等防止キャンペーンの開催 ○県警察、県保協等官民連携による「徳島県自動車盗難等防止対策協議会」の活動促進 ○県警察と連携した「子ども110番の家・車」の指定 ○県カラオケボックス協会等業界団体と連携した防犯講習会の開催
香川	①県自転車軽自動車商協同組合～同組合からの業務委託を受けて、自転車防犯登録情報のデータ入力の実施 ②県弁護士会～迷惑行為追放センターとして、民事介入暴力問題対策委員会の弁護士を相談委員に委嘱し、迷惑相談事業を実施 ③県道枝葉協同組合～毎年6月の総会と12月の全体会に出席して防犯講話等を実施し、犯罪防止対策支援の寄附型自動販売機の設置を働きかけ ④県防犯設備業防犯協会、県共同住宅防犯防災連絡協議会、県婦人団体連絡協議会等～防犯キャンペーン、地域安全フェア、防犯ポスター等展示会、防犯パトロール、各種相談受入れ・助言活動等を実施
愛媛	1 愛媛県犯罪の起きにくい安全で安心なまちづくり推進本部会議、愛媛県犯罪被害者支援連絡協議会、愛媛県非行防止対策協議会、社会を明るくする運動愛媛県推進委員会等の構成団体として、幅広い活動を推進。 2 警察本部と連携した広報啓発活動を推進。
高知	○県少年警察ボランティア協会と、自転車盗難被害防止モデル校等における自転車施設の呼び掛け ○県・警察署、各地区地域安全推進協議会、学生ボランティアと合同による量販店等での特殊詐欺被害防止広報啓発活動 ○県及び県警察と協働で、「安全安心なまちづくりひろば」を開催 ○県警本部少年課・県警察署衛生課と協働で、三里防災フェアにおいて薬物乱用等防止広報車の展示やチラシ配付による広報啓発活動 ○高知東警察署及び少年警察ボランティア協会等と協働で、自転車の鍵かけ運動を行った ○警察署又は（公財）日本防災通信協会高知支部と協働で金融機関2ヶ所、小学校及び保育園計7ヶ所、サニーマート10店舗において訓練を実施し、事案発生時の対応について実践的指導を行った。 ○㈱エフエム高知が主催する「防犯ブザープレゼントキャンペーン2024」に協賛し、高知県内の新小学1年生全員に防犯ブザーを配付した。 毎月10日を「風俗環境浄化強化日」と設定し、 ○県行政書士会及び県社交飲食業生活衛生同業組合を介して風俗営業店に風俗営業にかかる啓発資料「防犯こうち」を配付した。 ○高知市、県警察、暴力追放高知県民センターと協働して、高知市若屋町アーケードにおいて「ぼったくり防止」バレード等の広報啓発活動を行った。
福岡	○県防犯協会・県警察・福岡県の3者共同主催の「安全・安心なまちづくり県民の集いふくおか」（県大会）を毎年10月に実施している。令和6年度は、防犯活動功労者等の表彰式を中心に、青パト20周年記念式典や、高校生によるチアリーディングのパフォーマンスを行った。 ○性犯罪の予防対策として、県警察の防犯アプリ「みまもっち」の普及促進キャラクター「見守り！猫母ちゃん」を活用した街頭掲出用のぼり旗等を作成・配布した。 ○二重電話詐欺の予防対策として、県警察の防犯機能付き電話機普及マスコットキャラクター「まっ太くん」を活用した街頭掲出用のぼり旗の作成・配布、県警察と連携した一般家庭固定電話機への二重電話詐欺対策付加装置設置、急増するSNS型投資・ロマンス詐欺の手口等を広報紙「防犯ふくおか」に掲載したほか、青パトの車体に貼り付ける注意喚起標語を記載したマグネットシートの作成・配付等を行った。 ○強盗、住宅対象侵入盗及び身近な犯罪の予防対策として、住まいの防犯対策と犯罪実行者募集情報（いわゆる「闇バイト」募集情報）の危険性に関する記事を広報紙「防犯ふくおか」に掲載、県警察と協同して駐輪場の無施錠自転車所有者に施錠等呼びかける車体貼り付けタグや看板の作成等を行った。 ○女性・子供に対する犯罪の予防対策として、小学校の新1年生向けの防犯ステッカーや「いかにおすし」チラシの作成・配布、防犯ブザーの配布、アダルトビデオ出演強要の被害防止を呼びかける啓発品の作成・配布等を行った。 ○サイバー犯罪の予防対策として、サイバーパトロールを行う学生防犯ボランティア団体に対する活動支援、サイバー犯罪の手口を広報紙「防犯ふくおか」で紹介、無防備なパスワード設定の危険性をうったえる啓発配布用のフセンの作成等を行った。 ○その他、県警察と連携し、広報紙「防犯ふくおか」に各種犯罪の未然防止に係る啓発記事を掲載して、広く注意を呼びかけた
佐賀	ア 青少年育成県民会議との連携…同団体とは青少年の非行防止活動や犯罪被害防止活動等、施策が共通していることからこまめに情報交換等を実施している。 イ VS協議会への参画…県警犯罪被害者支援室が実施するVS協議会に参画し情報交換等を行うほか、当協会広報紙でも広報している。 ウ NP0法人「被害者支援ネットワークVOISS」との連携…犯罪被害者支援方策等について定例会等に出席し連携を図っている。
長崎	○県、警察との協働で、「安全安心なまちづくり長崎県大会」を開催し、防犯思想の啓発に努めた。 ○県、警察との協働で、「防犯指導技能養成研修会」等を開催し、防犯ボランティアの人材育成を図った。 ○各種活動の中で、地域及び関係機関・団体の主要行事に積極的に参加するとともに、それら団体等との共催で地域安全イベント行事を行うなど、連携強化に努めた。
熊本	高齢者施設等と連携し、「電話で『お金』詐欺」（特殊詐欺）等に係る被害防止啓発活動を実施
大分	① 県（男女共同参画課）・県警・教育委員会等との共同実施～安全・安心なまちづくり県民大会400人、安全・安心なまちづくり研修会60人 ② 県（業務室）・県警等との共同実施、警察署・保健所と各地区防犯協会との共同実施～薬物乱用防止街頭キャンペーン ③ 警察署と各地区防犯協会との共同実施～自転車盗難防止ロックの日街頭キャンペーン
宮崎	① 「安全で安心なまちづくり県民のつどい」の開催 全国地域安全運動の一環として、10月16日、宮崎県、宮崎県警察、宮崎県暴走センターとの協賛により「安全で安心なまちづくり県民のつどい」を開催し、県民の防犯意識及び自主防犯活動への参加意識の高揚を図った。 ② ブロック別地域安全担当者会議の開催 県内を6ブロックに分け、地区防犯協会、県、警察本部、警察署、市町村の地域安全担当者による会議を7月中に開催し、ブロック内関係機関の情報共有など連携強化を図った。
鹿児島	○警察、地区防犯協会、職域防犯団体などと連携を密にし、全国地域安全運動、毎月11日の地域安全推進の日などにおいて、防犯運動を積極的に展開している。 ○県下全つの小学校に対し、いたずら防止を目的としたチラシ（子供用及び保護者用）を地区防犯団体を通じ配布した。 ○県内金融機関、警備会社と協賛で年6回年金支給日の朝刊に「うそ電話詐欺に注意！」と題する新聞広報を実施した。 ○令和6年4月8日、新入学に合わせて県内12団体、38企業協賛で「みんなの安全、親子で学ぼう」と題する新聞（全面広告）防犯広報を実施した。 ○令和6年11月9日、県内企業と協賛で「地域で防ごう！児童虐待」と題し、新聞広報を実施した。 ○令和7年2月23日JAL鹿児島県経済連が「笑顔で学ぼう！交通安全ルールと暮らしの安全」と題し、アンパンマンショーなどを含めた青空スクールを開催、県警と共に協賛し、防犯ポスター、標語の展示、各種防犯活動の広報を実施した。
沖縄	①「ちゅらうな～安全なまちづくり推進会議」（県、県警察、経済団体、各種団体）との連携 ②「ちゅらさん運動チャリティーゴルフ大会」（県、ゴルフ場、後援・協賛企業）との連携 ③沖縄県防犯モデル共同住宅・防犯モデル駐車場登録制度の普及促進を図り、犯罪に強い居住住宅の建築促進など安全・安心なまちづくりの推進

防犯ボランティア団体への支援

北海道	1 次世代を担う学生ボランティア育成のための継続管理支援事業 予算額 231,000円（全防連の助成補助 150,000円） 財政的支援：会場費、講習用テキスト経費、講師旅費、ボランティア保険加入経費など 物的支援：講習会における講義の実施 講習会～19回実施（受講者168名）うち161名を学生防犯ボランティアとして登録 2 ボランティアリーダー養成講座 予算額 財政的支援： 物的支援：講座における講義の実施 講座～1回実施（受講者 防犯ボランティア13名、学生防犯ボランティア6名 計19名）
青 森	・ 自転車ワイヤー錠の助成 「少年非行防止JUMPチーム」による自転車盗難の被害防止・ツーロック推進活動において配布する、自転車盗難防止ワイヤー錠900個を助成した。 ・ 防犯作品優秀者の表彰 県民や、児童等の防犯意識の高揚を図ることを目的に募集した、防犯ポスター、防犯標語及び防犯作文の優秀者に表彰状、楯等の副賞を贈呈した。 ・ 防犯スポーツ大会、各地区防犯協会主催の少年スポーツ大会に奨励費を助成した。 ・ 各地区防犯協会の実働部隊である防犯指導隊員を対象とした防犯ボランティア保険に加入した。 ・ 安全・安心まちづくり青森県民大会において、防犯功労者、功労団体に表彰状、副賞を贈呈した。 ・ 防犯連絡所総代会議、防犯指導隊幹部等研修会を開催し、警察部内から講師を招いて活動に必要な講話を中心とした研修会を実施した。
岩 手	○ 各地区防犯協会担当者研修会を開催し、事業推進を図った。 ○ 各地区防犯協会に対して、鍵かけの推進、振り込め詐欺被害防止、子供の被害防止等の広報用ポスター・チラシを作成配布した。 物的支援・予算額 200万円。
宮 城	○ 表彰事業：全国地域安全運動宮城県大会において、優良団体17団体、防犯功労者72名、防犯ボランティア活動推進功労団体9団体等を表彰 ○ 風俗環境浄化事業：少年補導員協会に260千円、大学生ボランティア団体に180千円を助成 ○ 防犯パトロール車運用促進事業：脱着式LED青色回転灯34台を提供 ○ 防犯指導（実働）隊員等災害補償保険制度への加入（386千円）
秋 田	○ 少年指導委員研修会の講師派遣要請への支援
山 形	1 着脱式青色回転灯等の贈呈・支援 防犯パトロールの際に使用する「着脱式青色回転灯」及び「パトロール中のマグネット表示板」を、要望があった各地区防犯協会に対して贈呈、支援（総数20基、マグネット表示板40枚、費用 309,320円） 2 表彰の実施 総会時、防犯功労者、優良防犯団体に対する会長、県警察本部長との連名表彰と、賛助会員に対する名誉会長（県知事）感謝状を授与（費用 285,000円） 3 防犯ボランティア保険（団体総合補償保険）料の一部助成（費用 159,400円） 防犯ボランティア保険の保険料を一部助成し、防犯ボランティア活動に対するバックアップ支援 4 市町村防犯事務担当者研修会の開催 各市町村及び各地区の防犯ボランティア活動のリーダーとなる防犯事務担当者約100人の参加を得て、地域における防犯活動の活性化を図るため研修会を開催
福 島	○ 地域安全運動福島県民大会を開催し、表彰状・記念品等を授与した。（18万円） ○ 機関紙、ホームページで県下27地区防犯協会連合会の活動紹介、地域安全情報の提供（113万円） ○ 防犯ボランティア団体災害保険制度への加入促進 ○ 防犯パトロール車運用事業として、青色パト1台を地区防犯協会連合会に期限付き貸出（運用経費10万円） ○ 全防連主催の募集に会わせて、福島県地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクールを実施し、表彰状、副賞、参加賞等を授与した。（経費15万円） ○ 福島県地域安全作文コンクールを小・中学生対象に実施し、表彰状、副賞、参加賞等を授与した。（3万円） ○ 防犯連絡所協議会に対する支援（3万円） ○ 防犯ボランティアに対する各種書籍、DVDの斡旋、紹介（5万円）
東 京	1 各地区防犯協会等が行う防犯活動に対し、防犯活動用品としてLEDライト付キーホルダー10,000個を作成配付し、東防連の予算額50万円をLEDライト付キーホルダーに充当した。 2 年間に防犯ボランティア活動を実施した団体に、警視庁生活安全部長と（公財）東京防犯協会連合会長名の感謝状を交付している。
茨 城	○ 6/20（木）茨城県防犯協会女性部役員会を開催、女性部としての活動計画、年間行事予定等の検討を実施した。 ○ 10/11（金）第46回地域安全茨城県民大会を開催、地域安全活動に功労のあった個人及び団体を表彰した。 ○ 11/7、8の両日、茨城・栃木・群馬3県による女性部研修会を茨城県の「鶴の岬」において開催、3県女性部員による意見発表等を行い積極的な意見交換を実施、親睦を深めた。 ○ 11/22（金）JR水戸駅ペDESTリアンデッキにおいて実施された被害者支援キャンペーンに参加、被害者支援に貢献した。
栃 木	①防犯連絡協議会活動資金（理事会、研修会活動支援） ②予算額 1,040千円 ③財政支援 ④防犯功労団体、防犯功労者への表彰
群 馬	①少年非行防止及び少年の健全育成活動支援②16万円③財政支援 ①少年の立ち直り活動支援②5万円③財政支援 ①県功労者・功労団体の表彰事業23万円③物的支援 ①警察OBで編成する「ひまわり楽団」によるボランティア活動支援②12万円③財政物的支援
埼 玉	○ 地域防犯推進委員活動マニュアル作成（予算 315,700円） 防犯ボランティアの育成支援として、「地域防犯推進委員活動マニュアル」を作成し、各地区防犯協会を通じて5,600部を提供配布した。 ○ 防犯ボランティア地域交流会（予算 136,840円） 県内のボランティアリーダー等50名が参加、県警察から「犯罪情勢について」の教養を受けた後、子どもの見守り活動を行っているキノコおじさんこと富田俊彦氏から講義を受け、活動の活性化について検討を行い、リーダーとしてのスキルアップを図った。 ○ 防犯功労者に対する表彰（予算 451,219円） 「埼玉県防犯のまちづくり県民大会」において、地域安全活動を積極的に推進し、功労のあった防犯功労者73名、地域安全功労団体36団体、防犯ポスターコンクールの最優秀5名、優秀10名を表彰した。 ○ 次世代防犯ボランティアの育成、支援（予算 50,000円） 学生防犯ボランティア「クリップス」の活動を育成・支援し、活性化を促進するため委嘱式の開催や功労に対する表彰を支援した。
千 葉	1 千葉県警察、千葉県安全安心まちづくり協議会、千葉県暴力団追放県民会議等との連携 2 千葉県警察、千葉県との連携 10月を「電話de詐欺被害防止強化月間」として共催 3 千葉県警察との連携 ○ 千葉県警察と共催し、小、中学生から「地域安全運動・犯罪防止」をテーマとしたポスターを募集し（応募総数4,300点）、最優秀作品は「2024地域防犯ボランティア県民大会」のパンフレット表紙に印刷し掲載、作品は「千葉そごう」地下通路に展示 ○ タッチャング千葉県少年柔道・剣道大会の後援 ○ 風俗営業管理者講習の実施（開催回数20回、参加者633人）講習において暴力団排除のピラを配布 4 一般社団法人千葉県設備協会との連携 地区防犯協会が開催する防犯講習会等に講師を派遣

神奈川	③地区防犯指導員 報償金 2,700,000円 ③神奈川県女性防犯連絡協議会 キャンペーン配布用入浴剤作成500個 23,330円 ④県防犯協会会長表彰、県警察本部長・県防犯協会会長連名表彰、精励賞表彰 ⑤新任防犯指導員研修会 年1回 2時間 67名
新潟	・新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民大会において、防犯功労団体・個人に対する警察本部長、協会理事長連名表彰の継続 ・協会HP・機関紙を活用した防犯ボランティア団体の活動内容の広報
山梨	①山梨県自主防犯ボランティア連絡協議会総会、同研修会の開催 ②予算総額100,000円のうち、研修に必要な資料などを提供。支援額40,000円 ③防犯協力（個人・団体）表彰 表彰費250,000円
長野	○「防犯女性部地域安全フォーラム」の開催 支出額162千円、7月実施、65名参加 ○「ホワイトエンジェルス連絡協議会」の開催 支出額6千円、10月実施、7名参加 ○「防犯セミナー・防犯ボランティア地域交流会」の開催 支出額116千円、10月実施、約200名参加 ○「金融防犯部会防犯対策会議」の開催 支出額111千円、11月実施、41名参加 ○「防犯功労者・防犯功労団体の表彰」県防連会長・県警本部長連名表彰、個人20名、団体10団体を表彰
静岡	○ 活動支援、財政支援 ・ ヤング防犯ボランティアへの活動・育成支援 ・ 静岡県少年警察ボランティア連絡協議会への活動支援 ・ 地域安全推進員への活動支援（資料「防犯活動マニュアル」「活動の手引き」「参考資料」の作成・購入配布） ・ しずおかランニングパトロールへの活動支援 ○ 表彰の実施（表彰状、額縁、記念品等の作成、購入） ・ 防犯功労者、防犯功労団体に対する表彰 ・ ポスター、標語、青パト活動写真コンクールの入選者、応募優秀校の表彰 ・ サイバーセキュリティ作品コンテストの入選者表彰
富山	1 防犯組織活性化検討会等開催経費の支援（年間1,200千円）。 2 富山県が主催する「富山県安全安心アカデミー」を2地区防犯協会において開催し、活動支援した。 3 青パト活動ボランティアを始めていただく方に最適と認められる全国防犯協会連合会作成にかかる新青パト活動マニュアルを積極的に購入、地区防犯協会に提供し、青パト講習会で配布してもらった。 4 全国地域安全運動富山県民大会において、防犯（職域防犯）功労団体、防犯功労者、優良防犯連絡所等の表彰を実施
石川	○警察本部長と当連合会会長の連名による防犯ボランティアへの表彰 ・令和6年10月全国地域安全運動期間に表彰（防犯功労者23名、防犯功労団体13団体）
福井	○ 防犯ボランティア団体への広報活動グッズ（広報用チラシ、パンフレット、小冊子、ポケットティッシュ、クリアファイル等）の物的支援 ○ 防犯ボランティア団体への視聴覚教材、のぼり旗等の貸出
岐阜	○全国地域安全運動に伴い県警本部長と当協会理事長連名による防犯功労者・ボランティア団体の表彰（表彰状・副賞）
愛知	○ 表彰関係 ・ 多年にわたり地域安全活動に尽力された団体及び個人に対して、その功績を讃え表彰を行った。 ・ 総会時 愛知県知事感謝状 19団体 警察本部長・県防犯協会連合会長連名感謝状 32団体 ・ 県民大会時 愛知県知事感謝状（防犯功労者）26名 警察本部長・県防犯協会連合会長連名感謝状 48名 県防犯協会連合会長感謝状（優良防犯連絡責任者）93名 ○ 自主防犯活動の推進を図る事業 ・ 防犯連絡責任者に対する「地域安全活動の手引き」の配付 ・ ボランティア保険の掛け金の助成を行った。
三重	・防犯功労団体表彰5団体、防犯功労者表彰9名、（100,000円）・安全・安心まちづくりフォーラム（100,000円、1回、3時間、150名）・基調講演会（150,000円、1回、1時間、600名）・地域安全腕章の貸出
滋賀	活動：財政支援 ・ 防犯ボランティア研修会の開催 参加人員80人 費用約258,000円 活動：物的支援 ○青色回転灯取付車両に対する助成 ・ 青色回転灯取付助成 3件26,800円 ・ドライブレコーダー助成（青色回転灯付防犯パトロール車）5件99,000円 ・ 車載拡声器取付助成 10件100,000円 ○防犯ボランティア団体 14団体（表彰受賞ボランティア14団体） 1団体1万円～3万円の助成物 表彰（防犯功労者・団体） ・ 近畿管区警察局長・近畿防犯協会連絡協議会会長連名表彰 団体 1団体 ・ 滋賀県警察本部長・滋賀県防犯協会会長連名表彰 団体 9団体
京都	1 防犯推進委員（連絡）協議会の事務局としての事務支援 2 春、秋の防犯功労者（団体）表彰の実施、記念品の贈呈
大阪	○ 地区防犯協（議）会の連携強化・情報交換・効果的な地域安全活動の推進を図るため、府下5つのブロックごとに、ブロック連絡会を開催した。各ブロックに3万円を支援（計15万円）した。 ○ 大阪府警察本部と合同で全国地域安全運動に伴い、11団体、5ボランティア団体、個人203名、賛助会員2企業・1団体の防犯功労者等表彰を実施した。
兵庫	①防犯優良団体18団体、防犯功労者62名、優良職員1名、防犯功労警察官15名を表彰している。 ②地域防犯パトロールとして「特定非営利活動法人日本ふれパト協会」の協賛団体として資金援助を行った。
奈良	①みんなでつくろう安全・安心のまち南和地区地域交流会 ②1,050,000円（支払助成金） ③ア 防犯手帳購入助成 150円（助成）×1,864冊 279,600円 イ ボランティア団体総合補償保険助成 165円（助成）×868人 + 355円（助成）×898人 462,010円 ④令和6年度功労者・功労団体等に対する表彰等（年1回） ⑤みんなでつくろう安全・安心のまち南和地区地域交流会 1回 3時間 ボランティア27名、警察、防協職員等15名
和歌山	○ 防犯活動用ベストの貸与～防犯ボランティア団体に無償貸与 ○ 防犯功労者・功労団体表彰～警察本部長との連名表彰 個人表彰15名、団体表彰4団体
鳥取	・ 「鳥取県防犯リーダー研修会」等への資料提供などの支援 ・ 少年の立ち直り活動への支援（スポーツ用具等）（予算：30千円） ・ 防犯功労者等表彰（予算：160千円）
島根	○防犯功労者、功労団体に対する警察本部長と県防犯連合会会長の連名表彰 ○青色防犯パトロール隊へ青色回転灯の無償貸出（44台） ○地域防犯ボランティア交流会の開催

岡山	○当協会所属の地域安全活動大学生広報スタッフ（セイフティーマイツ）を各種イベントや表彰式等に派遣し、効果的な広報啓発活動を推進した。 ○防犯功労者や生活環境部長賞の表彰式に当協会会長（知事）、当協会顧問（県警本部長）の出席を賜り実施した。 ○寄贈された自動痛は録音機100台、被害防止用フラッシュライト300台を各地区防犯連合会に配付したほか、各種犯罪防止対策の広報啓発チラシを配布した。 ○地区防犯連合会との融和協調、情報交換、業務運営の研鑽等を図るため、担当職員研修会を開催した。
広島	ア 大学生防犯ボランティア「スリーアローズ」の自主防犯活動への支援 イ 地域防犯リーダーの育成等の防犯活動資機材及び活動費の支援 ウ 防犯ボランティア団体に対する防犯ビデオの貸し出し エ 警察本部長と県防連会長の連名表彰 オ 機関誌「防犯ひろしま」でボランティア団体や地区防犯連合会の活動を紹介
山口	①山口県防犯ボランティア連合会の事務局を担い、同団体が行う総会及び研修会を支援 ②定額の予算はなく、開催状況に応じて、支援内容を検討 ③防犯連絡所指導員、学生ボランティア等に対する保険掛金の一部助成 ④5月開催の当連合会総会で防犯功労者・団体表彰（会長と警察本部長の連名表彰）、11月開催の山口県防犯ボランティア連合会総会で防犯功労者・団体表彰（会長表彰）を実施
徳島	○全国地域安全運動 約84万円。啓発チラシを県下全小中学校の生徒・教職員及び県下全地防連に配布。各種防犯グッズを県下全地防連に交付 ○金融機関と連携した特殊詐欺等被害防止対策 約5万円。訓練用カラーボールを県下全地防連に交付 ○新入学児童に対する見守り活動 約24万円。新入学期において「いかのおすし」のラジオCMを放送 ○青色防犯パトロール車の活動支援 約2万円。青色防犯パトロール車の燃料費の一部を助成（申請のあった地防連に交付） ○県防犯功労者・団体表彰 約5万円。県下各地防連から上申のあった19名を表彰（令和6年度の団体上申は無し）
香川	①安全・安心まちづくりなど助成金制度 県内で「安全・安心まちづくり」「青少年健全育成」等を目的として活動する防犯ボランティア団体に対し、助成金を交付して活動を支援している。（令和6年度は3団体に對して助成） ②支援予算額1団体につき10万円を限度としている。 ③各地区防犯協会を経て防犯ボランティア団体に防犯グッズやチラシ等を配布した。 ④毎年県内の防犯ボランティアの個人・団体を表彰している。（令和6年度は個人15人、3団体を表彰）
愛媛	1 学生ボランティア団体の活動支援 安全で効果的な防犯活動の推進に向けて連携。
高知	○各地区（町）地域安全協議会や防犯団体等が行う高齢者対象の特殊詐欺等の被害防止教室、児童対象の不審者対応（誘拐被害防止）訓練・教室等の各種防犯活動に關して、防犯グッズなどを配付した。 ○各地区（町）地域安全協議会に「子ども見守りマニュアル」「ながら防犯実践マニュアル」「防犯手帳」を配付した。 ○防犯パトロール団体に対して当協会が所有する青色回転灯等装備車両を貸与した。 ○各地区少年警察ボランティア協会と高知県警察本部少年課が協働で行う、「ふれあい少年サポート事業」を支援するとともに、同事業に参加して少年の非行防止と健全育成活動を図った。 ○南国警察署管内安全安心まちづくり推進協議会等が行う地域安全曲作り（CD作成）を支援した。
福岡	①防犯ボランティア地域交流会、学生ボランティア活動促進事業、青バトを保有する防犯ボランティアの活動支援、防犯指導員への活動支援 ②交流会44,486円、学生防犯ボランティア活動促進事業557,707円、防犯指導員への支援338,000円 ③青バト活動支援～青色回転灯、電球等の購入支援 ④県防連会長・県警本部長連名表彰～防犯功労（個人・団体） 県防連会長・県警生活安全部長連名表彰～学生防犯ボランティア防犯功労（団体） 県防連会長表彰～自転車防犯登録推進功労 県防連会長表彰～全国地域安全運動用ポスター・標語入選者 ⑤広報紙「防犯ふくおか」で防犯ボランティア団体活動状況の紹介
佐賀	
長崎	①地区防犯協会活動支援、防犯指導技能養成研修会、青バト等活動支援 ②予算額 100万円 ③活動経費の一部として支給。また、活動支援として青色回転灯等物的支援を実施 ④防犯功労者・団体及び防犯ポスター等優秀者を表彰 ⑤防犯指導技能養成研修会 1回 3時間 56人
熊本	①県内の大学生で構成する「防犯若武者ベアーズ」及び「サイバー防犯ボランティア」への活動支援、熊本県少年警察ボランティア連絡協議会への活動支援 ②40万円 ③防犯若武者ベアーズに10万円、サイバー防犯ボランティアに10万円、少年警察ボランティア連絡協議会に20万円の財政支援 ④県防連表彰～防犯功労者32名、防犯功労団体5団体、全国地域安全運動ポスター・標語等入選者5名 ⑤季刊誌「防犯くまもと」で、ボランティア団体や地区防犯協会（連合会）の活動を紹介
大分	①少年指導員研修会（1時間52人）～ 支援額5,200円 ②財政支援 ～ 地区防犯協会や防犯ボランティア団体の活動費の支援、17地区防犯協会3,034千円 ②物的支援 ～ 地区防犯協会や防犯ボランティア団体の活動物品の支援（反射ベスト、ティッシュ、のぼり旗等）12品目3,032千円
宮崎	①防犯ボランティア団体への活動用資器材の物的支援 平成12年度からの継続事業として、「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に指定した13地区に対し、1モデル地区当たり年間5万円（総額約61万円）の財政支援を行い、活動の活性化を図った。 また、全防連からの助成をいただき、13モデル地区に子ども見守り活動用の横断旗やのぼり旗を購入・配布して、活動の物的支援を行った。 ②「地区別ボランティア研修会」の開催 4地区防犯協会と連携して、県が委託している「安全で安心なまちづくりアドバイザー」を講師に招き、防犯ボランティア団体等を対象とした研修会を各地区毎に実施した。（4回、各1時間30分、計155名参加） ③表彰（県警本部長と当連合会会長の連名表彰及び当連合会会長の単名表彰） 令和6年度は、防犯功労者19名、功労団体6団体を表彰した。
鹿児島	○自主防犯ボランティア団体への活動支援 自転車盗難防止や小・中学校の防犯グッズとしてJA共済から、防犯ブザー、防災ホイッスル、キャラクター型ライトなど（4445個）の贈呈を受け、各地区防犯協会に配布した。 ○地区防犯協会に対し、「闇バイト、強盗事件防犯対策」「年末年始の街頭活動及び広報啓発活動の強化」「自転車盗被害抑止対策」「自転車防犯登録（ペダル付電動自転車の取扱注意）」「県防犯協会の現状」等の教養資料を発出した。
沖縄	・沖縄県防犯指導員に対する助成金368,000 ・沖縄県少年指導員に対する助成金50,000 ・各地区防犯ボランティアに対するボランティア活動時の団体総合保障保険の掛金148,342 ・地区防犯協会活動助成金（各地区ボランティア助成金）585,775 ・防犯指導員及び地域ボランティア研修会、全国地域安全運動出発式及び防犯功労者・団体表彰式における沖縄県警察本部長・沖縄県防犯協会連合会会長連名表彰副賞147,082（地域活動助成）

※①支援の名称・種類（研修会・交流会など）、②予算額、③財政支援・物的支援、④表彰等（防犯栄誉金章等は除く）、⑤その他

企業の防犯活動参加促進方策

北海道	○賛助会員の企業に対し、全防連の機関誌「安心な街に」や当連合会の機関誌「道防連だより」及び「防犯カレンダー」を送付して地域安全活動の普及促進を図ったほか、全国地域安全運動のチラシや昨年の犯罪情勢資料を送付するなど、防犯活動への参加意識の高揚を図った。 ○「防犯CSR活動」の普及を目的に、当連合会のホームページに「全国防犯CSR推進会議」のホームページをリンクして、活動する企業の紹介等を行った。
青森	・子供の安全確保活動 - 自治体、企業及び学校と連携し、「子供10番の車」のステッカーを貼付した車両で通学路及び学校等の周辺をパトロールし、子供の安全確保と保護活動を実施した。
岩手	○岩手県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会及び地区防犯協会主催の研修会等に出席し、防犯意識の向上に努めた。
宮城	○年1回発行の機関紙「防犯みやぎ」、ホームページに法人賛助名を掲載し、防犯活動参加意識の高揚を図っている。 ○犯罪情勢の広報のため、「防犯みやぎ」（年1回）、「安全な街に」（毎月）を配布 ○「防犯CSR」への防犯情報の提供、助言指導等
秋田	○テレビ及び新聞等報道機関による防犯関係広報の推進 ○賛助会員期間を通じた防犯意識向上方策の推進
山形	1 賛助会員募集活動の推進 県内企業等への訪問を実施し、賛助会員への加入の働き掛け及び防犯活動への参加を促進 2 組織基盤の強化 賛助会員に対し、当連合会作成の機関紙「防犯やまがた」及び全防連作成の防犯カレンダー、各種チラシ等を配布の上、防犯意識の高揚と防犯活動への参画促進及び更なる協力を要請 3 ホームページによる紹介 当連合会ホームページへの賛助会員（企業）の掲載と紹介
福島	○賛助会員に年4回発行の機関紙や防犯カレンダー、各種地域安全活動パンフ等を郵送し、防犯意識の高揚を図っている。 ○ホームページで法人賛助会員を紹介し、防犯意識の高揚を図っている。
東京	1 管内の企業や地域住民の要望に応えるため、あらゆる活動を通じて地域の特性や犯罪の発生情報等を的確に把握し、これらの地域安全情報を企業に配信し地域安全活動に反映させている。また企業等で働く現役世代が勤務終了後、地元のボランティア団体とも防犯ボランティア活動に参加しやすい環境づくり等について警視庁と連携をはかると共に、東京防犯協会連合会が発行している広報誌「家庭と防犯」に活動状況や参加方法を掲載し参加を促進している。 2 コカ・コーラボトラーズジャパン（株）の協力を得て、防犯メッセージボード付自動販売機を設置しタイムリーな防犯メッセージを配信している。 3 東京キリンビレッジサービス（株）の協力を得て、防犯活動支援用自動販売機を設置し、売上金の年間約10%を防犯活動支援金として設置地区の防犯協会に支払いその地区の防犯活動を支援している。 4 東京キリンビレッジサービス（株）は、第73回地区少年野球大会において、優勝チームへの副賞としてスポーツドリンク1箱を贈呈し、大会を支援している。 5 ナガセケンコー（株）は、第73回地区少年野球大会において、開催する地区防犯協会に対し、「ケンコーボール」1ダースを進呈し、大会を支援している。
茨城	○季刊誌「ちいきあぜん茨城」を年4回発行、当協会の賛助会加盟の各企業等に配付し、企業の防犯活動への参加促進を図った。 ○（株）常陽銀行との協賛により、二重電話詐欺被害防止広報用のポケットティッシュ30,000個を作成、各警察署に配付し、被害防止活動を支援した。
栃木	①賛助会員に対する地域安全情報の定期的提供（機関紙 年5回発行） ②優良賛助会員への表彰（感謝状贈呈）
群馬	①ぐんま特使に委嘱されていて、当協会と広報活動に関する覚書を交わしている「NPJ法人グレート群馬ネットワーク」が運営している「超速戦士G-FIVE」の活用促進を図っている。 ②防犯・交通安全教室「G-FIVEと学ぼう！めざせ安全！園児たち」の開催の趣旨に協賛する企業等を募っている。 ③防犯活動のための広報・啓発グッズの寄付及びグッズの作成に関し、賛助会員企業に対して協力を求めている。
埼玉	○賛助会員である企業の方への働きかけ及び新たな賛助会員への入会の声かけとともに、防犯活動への参加や意識向上を呼び掛けた。
千葉	1 千葉日报社、産経新聞社との連携 地域安全活動の広報記事を紙面に掲載 2 賛助会員千葉県連合読売会との連携 「読売防犯セミナー」の開催
神奈川	サントリーフーズ（株）及び東京キリンビレッジサービス（株）により、防犯活動支援自動販売機設置促進を行っている。
新潟	・協会HP・機関紙を活用した参加促進 ・県内企業によるCSR活動の発表会及び全国防犯CSR推進会議のメンバーによる講演の実施
山梨	○NPJ法人山梨県防犯設備士協会と共同して、防犯優良住宅認定事業を行うなどは犯罪に強い住宅の広報啓発活動を推進している。
長野	○長野県防犯協会連合会のホームページで企業のCSR社会貢献防犯活動への実施と参加を継続して呼びかけている。 ○ダイドードリンコ（株）が企業とタイアップしている小学校防犯力メラ設置事業に協力している。 ○パナソニックマーケティングジャパンと連携した防犯優良電話、防犯ドアホンの普及幹線事業を展開している。
静岡	○各地区防犯協会と連携し、警察署単位で構成する「職域防犯協会」「職場防犯管理協会」などの加入企業に対し、サイバーセキュリティ対策情報を提供するとともに、地域の中にある企業として地域貢献としての防犯活動への参加促進 ○県警で毎月15日に行っている「オレオレ詐欺被害発生0の日」に、金融機関職員に対し金融機関店頭での広報チラシ配布の広報活動への積極的参加を促進 ○各地区防犯協会と連携して、金融機関、パチンコ店等の事業所に対し、12月15日から実施の年末特別警戒期間中における警戒ポスターの掲出を促進
富山	1 賛助会員企業のパトロール活動、同NPJ法人「安全企画センター」が企画する施設促進等の犯罪抑止啓発活動等に参画し、合同で実施 2 県金融機関防犯協会の活動資金を活用し、特殊詐欺被害防止の防犯卓上カレンダーを作成（800部）、各店舗に配付し、啓発活動を推進
石川	○FM放送による「特殊詐欺被害防止」キャンペーンを実施している。 ○地元新聞（2社）に金融機関と連携し降込め詐欺被害防止広告を定期掲載 ○当協会HPに賛助会員企業を掲載
福井	○防犯CSR活動の周知 ～ 県警察と連携して、各種会議、会合等において活動を周知
岐阜	○コカ・コーラボトラーズジャパン（株）の協力を得て防犯広報用自動販売機の設置 ○賛助会員に年4回発行の季刊誌、各種パンフレットを配付 ○企業と連携した特殊詐欺被害防止チラシの作成配付
愛知	当連合会では各地区防犯協会に対し、地元企業等に自主防犯活動の促進を働き掛けると共に、各季の地域安全運動を始めとした各種の防犯活動において自治体及び警察署と連携した効果的な取組が図られるよう、県、警察本部から示される各種防犯活動重点や県内の犯罪発生状況等の情報を積極的に発信した。 各地区防犯協会では、これらの情報等を踏まえて自治体及び警察署と連携して地元企業に対する防犯活動参加促進の働き掛けを行うなど、それぞれの地域の実情に即した活動を推進した。
三重	・地域安全活動推進モデル事業所に対する支援、また定期的に意見等の情報交換を開催し、地域安全活動の更なる活性化を図る。 ・子供の見守り活動として、「子供安全安心の店」に認定された事業所に対し、犯罪抑止広報資料等を支援し、防犯意識の向上を図る。 ・賛助会員への広報資料配付・「地域安全・暴力追放三重県民大会」及び「安全・安心まちづくりフォーラム」参加の呼びかけ
滋賀	

京 都	1 随時、正会員、賛助会員等に「安心な街に」及び「きょうと地域安全ニュース」を配付し、防犯活動参加意識の醸成に努めている。
大 阪	○ 大阪府警察本部と連携し、大阪府金融機関防犯対策協議会構成員に対し、特殊詐欺被害防止に関する情報提供を行い、今後の各種キャンペーンの参加、窓口やATMでの声かけ等の促進に努めた。 ○ 賛助会員（企業・団体・個人）に対し、賛助会定例会を開催し、研修を通じて、防犯活動参画を促した。
兵 庫	①警察本部サイバー対策課主催の企業対象「情報セキュリティセミナー」の開催に当たり、賛助会員への案内を行い参加を促した。 ②建設関係賛助会員の防犯活動、社会貢献活動に関し兵庫県注事業への入札特典を載示するとともに兵庫県への報告の取りまとめを行っている。 ③暴力追放兵庫県民センター主催の企業対象「セミナーへの参加を促進した。
奈 良	①各企業や職域団体の自主防犯ボランティア活動が活性化し、定着してきている。これらの活動に連動して職域・企業の防犯意識の高揚を図るため、犯罪情勢及び啓発資料等の提供を積極的に行い支援している。 ②県下各市町村で制定されている「生活安全条例」に基づく地域安全対策支援のため、各市町村担当課に対して地域安全活動資料を積極的に提供し、地元企業等への情報発信を行っている。
和歌山	○ 少年補導員研修会助成事業～和遊協社会福祉事業協会から財政的支援（20万円）を受け、警察本部長委嘱の少年補導員研修会（令和6年11月28日～29日 那智勝浦町で開催）費用の一部を助成 ○ 「きしゅう君の防犯下敷き」作製配布事業～ライオンズクラブ、キワニスクラブから財政的支援（計30万円）を得て、県下の新小学校一年生全員に「イカのおすしー人前」を題材とした防犯下敷きを作製・配布し、子ども自身の自主的な防犯力の向上を図る。（贈呈式を令和7年2月13日 さくら幼稚園で実施）
鳥 取	・ 賛助会員への広報資料配布、「安全安心メール」の送信による防犯意識高揚等の推進 ・ 関係機関等開催の防犯対策会議等における防犯対策の協議・検討等による活動推進 ・ 企業に対する防犯講習の実施
島 根	○賛助会員等に対する防犯情報・機関紙等の提供 ○支援自動販売機の設置促進
岡 山	○犯罪防止支援自動販売機の設置を促進することで、設置企業による地域の安全・安心、社会貢献活動に参画する機会が増している。
広 島	ア 賛助会員の富国生命による特殊詐欺被害防止等広報啓発グッズを作成し、県警に寄贈 イ 防犯機器製造販売企業等で組織する広島県生活安全防犯協会と連携した防犯モデル駐車場の普及促進 ウ 住宅建設企業等で組織する広島県住宅産業協会等と連携した防犯モデルマンションの普及促進 エ 新聞者が行う「減らそう犯罪、みんなでめざそう！日本一安全安心な広島県」キャンペーンに協賛し、広報啓発普及活動を推進
山 口	①県警察が主催する「やまぐち防犯力強化プロジェクト会議」に出席し、参画企業・団体に防犯CSR活動への参加を呼び掛け ②機関紙やホームページを通じて、防犯CSR活動への参加を呼び掛け ③企業等から寄贈のうそ電話詐欺防止チラシ、グッズ等を県警を通じて各種イベントに活用
徳 島	○「徳島県自動車盗難防止等対策協議会」を構成する損保業界や自動車販売・整備業界、石油販売業界等に対する広報啓発活動 ○県内移動店舗業界や宿泊施設を「子ども110番の家・車」に指定し、県警察と連携した不審者対応訓練等の実施 ○銀行、農協やコンビニ店における、訓練用カラーボールを活用した強盗対策等の防犯訓練の実施 ○金融機関等と連携した特殊詐欺等被害防止対策 ○各種業界団体等の要請による防犯講習等の実施
香 川	①特殊詐欺の水際対策として、県内の証券会社、金融機関等にSNS型投資、ロマンス詐欺被害防止啓発用動画を制作し活用した。（6月） ②イオンモール高松店では、毎年全国各地安全運動期間中に防犯ポスターの展示を無償で実施している。（10月） ③防犯協会専務理事が県遊技業協同組合総会に出席し、防犯講話と寄附型自動販売機設置を働きかけた。（12月） ④防犯協会専務理事が県内のロータリークラブ例会に出席し、防犯CSR活動への参加協力や防犯協会賛助会員への加入を呼びかけた。（6月） ⑤セキスイハイム東四国（香川）支店に住宅対象侵入盗被害防止の協力要請を実施した。
愛 媛	1 企業の防犯活動への参加意識の高揚 賛助会員に対し、定期的に防犯関係の広報誌や案内ビラ等を配布し、参加意識の高揚を図った。 2 企業関係者を対象とした講演会の開催
高 知	
福 岡	○ 各種活動の実施に対して、地域安全の確保が安心した暮らしにつながることの意識の醸成と、気軽に参加できる行事を企画するように努めて、各地区協会と連携した活動を図った。 ○ 賛助会員（企業・団体等）に対し、毎月広報紙等を送付して防犯活動の広報を行うとともに、イベントの開催等を紹介した。 ○ 「安全安心まちづくり 県民の集いふくおか」（県大会）への積極的な出席を呼びかけた。 ○ 外国人技能実習生が行方不明になる事案が増加し、不法就労や二重電話詐欺に担担する事案も発生しているため、雇用先企業と協働した行方不明にならない対策に対する費用助成を行った。
佐 賀	
長 崎	○ 地域安全運動の際、地域ボランティア及び職域防犯協会加盟企業の参加を得て、各種キャンペーン活動を実施した。 ○ 環境浄化対策の一環として取り組んでいる「落書き消去活動」に、企業から人材派遣、材料提供、技術支援等を受けるなど参加促進が図られた。 ○ ロックの日（6月9日）に、ロックセキュリティ協同組合と連携して防犯性能の高い部品の展示・広報を実施した。
熊 本	①県防連の季刊誌「防犯くまもと」に地域、職域、企業の各種防犯団体の効果的な施策等を紹介するなどして活動参加を促進している。 ②各種会合の席上で賛助会員の募集及び防犯活動の参加を呼びかけている。
大 分	特になし
宮 崎	① 「みまもる自販機」の設置 令和6年8月19日、アサヒ飲料（株）が展開する「みまもる自販機（防犯カメラ付き自動販売機）」を宮崎県小林市仲町の繁華街に設置した。（同自販機については、令和5年度にアサヒ飲料（株）、宮崎県、宮崎県警察、当連会合の4者で「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」を締結し、設置の普及促進を行っている。） ② 賛助会員に対する活動参加の呼びかけ 企業に対し、当連会合の目的と活動への賛同を呼びかけて賛助会員の募集活動を行うとともに、県の行う公共事業への入札参加加算点制度を活用し、防犯ボランティア活動への参加を呼びかけた。 ③ 広報啓発活動 各種会合や研修会等で、企業が行っている地域安全活動（防犯CSR活動）事例等を紹介し、防犯活動参加への意識啓発を図った。
鹿児島	○ 警察、地区防犯協会、警備業協会、遊技業組合などと連携し、季節特有の犯罪防止を重点に揚げ、地域安全運動を展開した。 運動に際しては、防犯懸垂幕、横断幕を掲示して振り込め詐欺や悪質商法被害防止用リーフレット、地域安全運動用チラシなどを配布するなどして効果を高めた。 ○ 防犯広報を希望する企業に対してビジョン活用などをアドバイスすると共に広報資料などの提供を行った。 ○ 県民、企業などに対して防犯活動へのグッズ提供などを積極的に働きかけ、防犯グッズ提供の支援を受けた。 ○ 全賛助会員に対し全防連発行の防犯CSR活動資料を配付、広報を実施した。
沖 縄	

その他の防犯活動強化対策

北海道	○毎年、防犯功労者60名、防犯功労団体14団体を警察本部長と理事長の連名で表彰し、地元の警察署と地区防犯協会が連携して表彰状を伝達することで地域の防犯ボランティアの活用意欲高揚を図った。 ○当連合会の機関誌「道防連だより」に各地区防犯協会や地域における地域安全活動を掲載し、広く紹介することで防犯ボランティアの活動意欲の向上を図った。 ○当連合会のホームページに地域安全運動の取組状況や各地区の防犯活動状況を紹介して、防犯活動への理解と協力を求め、参加意欲の向上を図った。
青森	・ ホームページの点検と時宜を得た内容 県防連ホームページは、閲覧者に興味を持たせる話題となるよう常に点検し、季刊紙「防犯青森」についても同様、犯罪情勢の現状と対策をわかりやすく説明し、防犯協会の存在と必要性を告知して、賛助会員の勧誘を図っている。 ・ 後継者の育成 ボランティア団体の役員、構成員の高齢化が急激に進んでいることから、新たな会員の加入と後継者の育成を図っている。
岩手	○ 県内各社のバス車内に、地域でつくろう安全・安心まちづくりをテーマに、鍵かけ、振り込み詐欺被害防止等と呼びかけるポスターの掲出を依頼し、広報啓発を推進した。 ○ JR駅広告折りたたみ時刻表に、地域でつくろう安全・安心まちづくりをテーマに、鍵かけ、振り込み詐欺被害防止等の呼びかけを折り込み、広報啓発を推進した。
宮城	○ 各地区防犯協会に対し、助成制度を活用した防犯活動の活性化を図った。 ・ 若い世代の参加を図るためのヤング防犯ボランティア活動への継続助成 ・ 防犯ボランティア新規結成助成の継続 ・ 非行少年を生まない社会づくりの助成 ○ 犯罪情勢に即応した貸出用防犯DVDの充実 ・ 最新の防犯に関するDVDの購入により、広く一般に貸し出して各種研修会等での活用を推進した。
秋田	○ 防犯協会ホームページを活用した各種防犯情報発信の充実 ○ 新聞広告を活用した特殊詐欺被害防止広報の実施 ○ 警察と連携した「子供110番の家」及び特殊詐欺アポ電対策の推進
山形	1 マスコミを活用した防犯啓発活動 各季地域安全運動に合わせた、防犯サウンド入りラジオスポット放送、振込詐欺防止・撲滅キャンペーンのテレビ広報、FMラジオ「キッズガードキャンペーン」への出演による防犯広報など、マスメディアを活用しての防犯活動を推進 2 通信網の整備と情報発信活動 各市町村防犯担当者との連携強化を図るため、メールによる通信網の整備を実施し、防犯活動に伴う情報発信活動を強化 3 機関紙、ポスター・チラシ等の作成、配布活動 賛助会員、企業のほか、各地区防犯協会等へのポスター・チラシ配布による全戸回覧を促し、地域住民の防犯意識の向上を促進 4 視聴覚教材の有効活用 要望のあった各地区防犯協会及び警察署等に対して、当連合会保有の防犯DVD、書籍等を貸与するなど防犯啓発活動を強化
福島	○ 機関紙、ホームページに各地区防犯協会や防犯ボランティアの活動状況を紹介し、士気の高揚を図った。 ○ 防犯ボランティア団体向けに防犯対策用の各種図書・機材等を斡旋した。 ○ 地域安全ポスター・標語・青バト活動写真(小、中、高・一般の部)を実施し、防犯活動の機運を醸成した。 ○ 地域安全作文コンクール(小、中の部)を実施し、防犯活動の機運を醸成した。 ○ なりすまし詐欺・ロマンス詐欺等の被害防止対策として、県警察と協働でポスターを作成・配布したほか、機関紙・ホームページ・地元新聞に、防犯対策電話録音機の無料貸出を掲載したところ大きな反響を得た。
東京	
茨城	○新聞等を活用し、防犯思想の普及・高揚に向けた広報活動を実施した。 ○地域安全チラシ等の広報資材を作成整備し、関係機関・団体等に配付、活動を支援すると共に、幅広く防犯思想の高揚を図った。
栃木	①防犯協会女性部の活動支援 ・ 全体会議の開催 ・ 研修会の開催・参加
群馬	○女性又は母親の目線に沿った、当協会の女性部員による各種防犯活動を実施した。 ○各県女性部員による、栃木、茨城県と当県の3県合同で研修会(11月茨城県日立市)を開催し、積極的な意見交換等を実施した。
埼玉	○ 防犯ボランティアの高齢化によるボランティア数減少への対策として、全防連の助成事業を利用した「次世代学生ボランティアリーダー研修会」を開催し、ガーディア・エンジェルズに講師を依頼、将来へ向けたボランティア育成の研修を行った。 ○ 全防連の行う「優良防犯電話設置事業」を活用し、自動録音警告機1700個を県内の高齢者宅へ設置、振り込み詐欺被害防止対策を行った。
千葉	○ サイバーセキュリティに関する広報啓発活動の推進 千葉県警察本部サイバー犯罪対策課との連携し、令和6年2月1日から同3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」とし、NHKアニメ「青のオーケストラ」とコラボレーションしたチラシ・ポスターを作成・配布
神奈川	- 県警察本部や他団体と連携し、 ・ 防犯対策チラシ ・ ウェットティッシュ(万引き撲滅) ・ 文具セット(子供の見守り) ・ 鮮度保持袋(特殊詐欺) 等の防犯啓発品やチラシを作成するとともに、各地区防犯協会へ配布し、防犯活動の強化を図った。
新潟	・ 県警察と連携し、県警マスコット「ひかるくん」のキーホルダー、マスクケース、エコバックを作成し防犯広報を実施
山梨	○新聞社へ「防犯特集記事」の掲載依頼をして広報啓発活動を実施。 地域安全運動や、年末年始特別警戒に併せて実施(地元紙2社合計270,000部、毎日新聞地方版55,000部) ○防犯協会機関紙を、自治体や、各支部を通じて県下各戸へ回覧するとともに、ホームページにより、情報公開・情報発信を実施。
長野	
静岡	○ 静岡市内の路線バス、電車内(私鉄)での特殊詐欺被害防止広報を通年で実施 ○ 全国地域安全運動期間中、年末特別警戒期間中における繁華街、静岡駅前地下道での横断幕掲出 ○ 年末特別警戒用ポスター等を作成、県下警察署、交番へ配布 ○ 県警と連携し、各種防犯情報発信ツール「どこでもポリス」の広報用ポスター、チラシの作成配布 ○ 特殊詐欺撲滅に向けた広報活動のため、タレント久保ひとみさんによるポスター・チラシを作成配布
富山	1 当協会が、年間3回発行する広報誌「地域安全とやま」を各7500部製し、関係機関・団体等に配布し、防犯広報を実施した 2 12月1日～31日までの間、年末の犯罪抑止活動月間に指定し、県警察、各種防犯関係団体と連携し、各種犯罪抑止活動を推進した 3 県警察が発信する「安全情報ネット」をもとに、当協会の防犯サポーター及び子ども安全サポーターが、青色回転灯装備車両で不審者出没地域や犯罪発生のおそれのある地域を随時パトロールした
石川	○防犯協会HPを活用した地域安全ニュースの発信
福井	

岐 阜	○新入学児童へ「子ども110番の家」を題材とした下敷きを作成配付 ○県警・自転車防犯登録所と合同で高校における自転車の安全点検を通じ、自転車防犯登録の普及を通じた盗難防止啓発や交通事故防止啓発を行った ○地区防犯協会と連携した被害防止啓発活動
愛 知	○ サイバーセキュリティセミナーの開催 サイバー犯罪に対する防犯意識高揚とセキュリティ対策の必要性を浸透させる目的で愛知県警本部との共催により、令和7年2月12日(水)、サイバーセキュリティセミナーを開催するとともにYouTubeによる動画配信を行った。
三 重	
滋 賀	ホームページや広報紙の整備・内容の充実と新聞・ラジオ等のメディアを活用した広報啓発活動を積極的に実施している。
京 都	1 地域安全運動用ポスター・標語・青パト写真コンクール応募者の拡大を図るため、優秀作品の入賞者に対し、府防連会長表彰と副賞(クオカード)の贈呈(平成27年度から実施)
大 阪	○ 大阪府遊技業防犯対策協議会の協力を得て、特殊詐欺被害防止対策等デザインを掲載したメモ用紙、闇バイト等犯罪募集の関与防止を表示したティッシュペーパーを作成・配布した。
兵 庫	①地元ラジオ局(ラジオ関西)で年間72本のスポット放送を行っている。 ②県警のキャラクター「まもりちゃん」の着ぐるみを県警県民広報課を通じて貸し出している。 ③兵庫県教育委員主催の「トライやる・ウィーク」(中学生が企業、行政機関等で研修する施策)への参加協力している。 ④兵庫県防犯カメラ設置補助事業への選定協力 ⑤青少年の健全育成、立ち寄り支援並びに大麻防止活動、ゲーム依存症対策として、県警と連携して病院の初診料補助事業を展開している ⑥県下各単位防犯協会職員に対する「職員研修会」を開催し業務推進上の意思統一を図った。 ⑦兵庫県少年柔剣道大会を主催し少年の健全育成と防犯活動への理解を深める活動を実施している。
奈 良	①地域安全運動用の「ポスター・青パト活動写真・標語」の応募者への参加賞の贈呈を行っている。 ②大学生防犯ボランティア団体等に対する支援活動を行っている。
和歌山	
鳥 取	
島 根	○街頭防犯カメラの保守点検 ○機関紙、ホームページ等による防犯広報 ・月に1度のペースで防犯情報等を記載したチラシを発出 ○企業等における防犯講演の実施 ○特殊詐欺被害防止コールセンター実施による県民への特殊詐欺被害防止啓発
岡 山	
広 島	ア 広島県警察安全安心アプリ(オトモボリス)の普及宣伝 イ 地元放送局のテレビ・ラジオ・新聞社を活用した地域安全運動、特殊詐欺被害防止等の広報啓発活動を推進 ウ 街角大型ビジョンや、地元地方銀行LED掲示板を活用した各種広報啓発活動を実施
山 口	①警察本部生活安全企画課との連携を密にした各種施策の共同実施、資金補助 ②各地区防犯協会からの要望に応じた補助
徳 島	○県下地防連の要請による各種防犯ポスター・チラシや防犯グッズ等の制作、交付 ○学校や教育施設等と連携した防犯ポスターや防犯標語の募集、表彰
香 川	①香川大学と連携した各種犯罪防止対策 ア 県警、防犯設備士と連携して万引き防止対策の一環で県内のスーパーの店舗調査を実施し、審査基準に合格した店舗には「安全・安心まちづくり推進店舗」として認証する制度を実施している。(安全・安心まちづくり推進店舗認定制度) イ 香川大学が開発した危険箇所を知らせる防犯アプリ(見守ってミイマイ)を活用した実践防犯教室等を東かがわ市内の小中学校で実施した。(7月、10月) ウ 専務理事が香川大学に向かい学生を対象に犯罪情勢や防犯協会の活動状況等について1時間の講義を実施した。(毎年5月)
愛 媛	1 防犯ボランティアの高齢化対策の推進 2 若手ボランティアの育成
高 知	○ 県少年警察ボランティア協会研修会、少年指導委員研修会において、県風俗環境浄化委協会の目的と取組、防犯ボランティアと見守り活動について講話した。 ○ 「第9回高知東地区防犯少年剣道錬成大会」に協賛、来賓として参加し、少年の非行防止・少年健全育成活動を支援するとともに、児童を対象とした不審者事案の増加について注意喚起を行った。 ○ 毎月第3木曜日(通称「三もく活動の日」)及び長期休み明けの登校日に、小学校の登下校時間の正門及び周囲での見守り活動を実施した。 ○ 金融機関、量販店に対して犯人追跡用器材(カラーボール)の積極的な斡旋と練習用カラーボールを無償配付するとともに、県内強盗事件等の現状を周知し、積極的な訓練と事件発生時の対策を指導した。 ○ 古物営業法遵守の広報啓発チラシ「防犯こうち」を許可等申請者に各警察署を介して配付したほか、県自転車二輪車商協同組合加盟の自転車店及び高知市内の貴金属店に配付して法の順守と適正営業を呼び掛けた。 ○ 「18歳未満立ち入り禁止」の札を風俗営業店での現地調査及び風俗営業管理者講習において無償配付した。 ○ 県電機商業組合主催の理事会及び消費者懇談会に出席し、同組合役員及び地域住民に対し、特殊詐欺被害の現状と対策について説明した。 ○ 関係機関・団体が各地区で行う広報啓発活動等の各種行事に、積極的に参加して防犯活動を行った。
福 岡	○ ホームページを活用した防犯広報 ○ 電車、地下鉄駅の掲示板を利用した広報(駅貼りポスター) ○ 防犯プザー3,000個の配布(平成24年からの継続事業) ○ 青パト用詐欺被害防止標語等記載マグネットシートの配付 ○ 自転車防犯登録の推進及び自転車盗難防止対策
佐 賀	
長 崎	○ 広報啓発活動に際し、社会情勢を反映させ、かつ、住民がより身近なものとして受け止めるように、インパクトがある広報に努めている。 ○ 県警が二重電話詐欺等被害防止広報大使に委嘱している長崎県出身の歌手「前川清」氏を起用して製作したスポットCM広報を、あらゆる機会に活用して広報した。また、同人を活用してコースターを作成して広報したり、同人を活用したラッピングバスによる広報など、幅広く広報活動を展開している。
熊 本	①「電話で『お金』詐欺」(特殊詐欺)被害防止支援事業 「電話で『お金』詐欺」(特殊詐欺)被害防止対策として熊本県警から業務を受託し、被害防止支援員2名(県警OB)により、高齢者世帯を対象として、「固定電話に防犯機能を付加するサービス・機器」の普及促進活動(問い合わせに対する指導助言、機器の設置等)及び被害又は予兆電話多発地域における被害防止広報啓発活動等を実施した。 ②自転車盗難防止対策 各地区の防犯協会と連携し、全国地域安全運動期間を中心に、二重ロック・施錠点検等、自転車盗難防止のための広報活動を実施するとともに広報紙「防犯くまもと」等において自転車防犯登録の必要性を広く周知した。 ③ゆっぴー安心メールの周知 熊本県警が犯罪情報等を発信する「ゆっぴー安心メール」の更なる利用者拡大を図るため、広報紙「防犯くまもと」等において広く周知した。
大 分	特になし
宮 崎	令和6年度は、県警及び行政等関係機関と連携して地域安全運動を年間4回実施し、地域住民による地域安全活動の活性化と防犯意識の高揚を図った。 ① 春の地域安全運動(4月1日～4月10日) ② 夏の地域安全運動(8月1日～8月31日) ③ 全国地域安全運動(10月11日～10月20日) ④ 年末年始の地域安全運動(12月1日～1月3日)
鹿児島	○ 大学生ボランティアリーダー育成の為、大学生少年サポーター活動を支援(ユニフォーム等の購入)し、各種防犯活動の参加を促した。 ○ 警察主催のボランティア団体者交流会に指導員として参加し、県内各地区から選出された21団体のリーダーとグループディスカッション(指導員5名)を行い後継者育成と情報入手方策について指導した。
沖 縄	

防犯ボランティア

都道府県	ボランティア団体数	防犯連絡所	子供110番の家	①防犯(地域安全)活動推進ボランティア							茨城以外のボランティア数 (推計)
				推進員(人)	その他	指導員(人)	その他	防犯隊	防犯隊員	その他	
北海道	1,208	684	41,346	87	地域安全活動推進委員 1,807	236		15	952		19,638
青森	331	1,564	4,279					19	1,552		1,300
岩手	276	3,082	6,580		地域安全推進委員 15 地域安全推進隊 13 地域安全センター連絡協議会 42	18	地域安全アドバイザー 3 業務利用指導員 4	38	1,774	わんわんパトロール隊 30 地域防犯協会パトロール隊 50 防犯見守り隊 15 こども安全支援隊 450	3,163
宮城	269	5,222	16,200					224	4,064		11,776
秋田	204		6,506		防犯ボランティア 204団体 7,744 青色パトロール団体 68団体、217名 1,796 防犯指導隊 27団体 481 地域安全推進員 1,931 地域安全パートナー 1,181		暴力追放委員 225 暴力追放相談員 15				
山形	387	3,312	10,375	1,636		105		103	3,008		18,939
福島	456	6,444	31,119	2,299		97		142	2,072		22,055
東京	3,677	64,000		64,000							
茨城	951	11,029	36,268								37,085
栃木	870	5,631	33,889	62	青バト4団体 740 にこにこ見守り隊 604	579	少年指導委員 17	272	3,637		40,980
群馬	756		4,600		地域安全活動推進員 1,022		少年指導員 71 大学生少年サポーター 19 YOUNGボランティア 199				60,123
埼玉	6,136		53,804	13,471		99		211	11,935	防犯員 1,037	159,251
千葉	2,203	2,608	49,292			9,597					15,112
神奈川	3,049	5,087	105,759			1,046					
新潟	1,348	7,593	14,441	365				71	1,649		53,334
山梨	225	1,377	10,134								10,091

長野	564	2,097	13,304			10,975		3	2,429	浅科防犯パトロール隊 シルバーセーフティリーダー ウォーキングパトロール隊 防犯ボランティアセーフティサ ポートチーム 劇団「あやめ」	25 14 161 53 8	21,393
静岡	669		68,732	27,565		745		256	18,567	子供見守り隊(111隊) ハイスクール防犯隊(16隊) わんわんパトロール隊(3隊) その他(23隊)	7,439 1,494 401 1,150	29,051
富山	55	5,255	9,414	343				75	2,705			11,058
石川	414	3,017	4,461		地域安全推進員※被災地除く	2,793	地域安全指導員※被災地除く 総代※被災地除く	201 23				21,556
福井	311	537	5,480					17	3,195			
岐阜	773	116	17,007	18	地域安全指導員 警察活動協力員 岐阜中地区高齢者被害防止連絡協 議会 暴力モニター	2,077 188 20 4	MSリーダーズ MSリーダーズ 不破少年警察ボランティア協議会 少年警察ボランティア セーフティ郡上	434 547 14 25 7	26	330	郡上地区少年警察ボランティア協 議会会員 中濃地区少年警察ボランティア協 議会 少年指導員 飛騨地区地域安全指導員協議会	22 41 50 40
愛知	2,612	13,719	20,766	50					314	11,427		73,425
三重	909	1,094	36,137	4,784			7		28	1,031		12,334
滋賀	216	3,470	18,030	3,400			1,910		15	180		6,900
京都	2		18,708	5,324								
大阪			111,148		防犯委員 (内) 防犯相談センター (内) 防犯相談所 (内) 暴力排除連絡所 地域防犯委員	71,101 10,385 54,126 3,519 14,188					子供見まもり隊779隊	72,613 12,879
兵庫	2,039	9,035	30,029	1,325	まちづくり防犯が「トア」・推進員 少年指導員 防犯委員 地域ふれあいの会 中央圏域防犯交通安全協議員	222 151 700 90 47	環境モニター 少年指導員 少年指導員 青パト5団体6台 青色防犯パトロール団体	2 10 35 90 184	3	40	地域安全推進ボランティア協議会 防犯パトロール隊等 人の目重視隊・青一県本部・ロイヤル 北神戸 高砂地域ふれあいの会 地域安全安心(ア・ショ)推進事業荒井	45 248 431 45 100
奈良	810	1,807	16,792	1,592					177	3,681	青色防犯パトロール隊	3,681 32,154
和歌山	198	163	12,042	1,821	地域安全推進員	1,821	地域安全指導員 地域安全副指導員	158 158				約9,000
鳥取	150	903	5,483	103	地域防犯推進委員	103	地域防犯推進指導員	9	39	1,546	青色防犯パトロール	1,546 6,887
島根	313		4,724		地域安全推進員	1,255	少年指導員 少年指導員	32 594			青パト隊	1,937
岡山	2,323		15,792		地域安全推進員	1,929		2				46,311

広島	676		32,034	6,761	地域安全推進員	71	地域安全推進指導員 地域安全推進指導員	11	41		18,674
山口	390	2,169	7,638				少年相談員 748 防犯連絡所指導員 2,169			うそ電話詐欺防止戸別訪問隊 163	19,600
徳島	221	30	3,276	142	防犯委員 294 地域安全推進員 97 女性防犯推進員 57	3	少年補導員 302 少年指導委員 22	2	13	亀の森守り隊 5 あいキッズまもり隊 7	4,942
香川	258		7,561		地域安全推進委員 1,168		少年警察補導員 357	6	401		13,754
愛媛	348	2,469	5,678		防犯相談所長 2,469 少年警察補助員 793		少年指導員 35			青色パトロール隊 2,442	2,822
高知	97	194	1,698	235	地域安全推進員 850 高校地域安全協力隊 7 地域安全推進員兼パトロール隊 40		少年警察ボランティア 18 少年補導員 21	1	4	パトロール隊 20	853
福岡	1,438	895	47,422	3,701	防犯委員 231 校区子ども見守り隊 480 安全安心まちづくり推進協議会 410	176		296	29,527	生活安全パトロール隊 4,393 地域安全推進隊 400 子供を見守るサポートタクシー 53	42,892
佐賀	178	180	7,433		地域安全推進員 137 安全な町づくり推進協議会 17 市区長会 180		少年指導員 4	43	3,618	青少年育成市民会議 134 少年補導員連絡協議会 49 警文会防犯ボランティア 14 防犯サポーター 70	11,014
長崎	270		12,889								16,141
熊本	526		19,961	554	少年警察ボランティア 170 青少年指導員 101	352		31	1,221		23,891
大分	808	3,773	20,170	3,334		4,107		364	18,282		3,984
宮崎	354	1,873	11,157	100	環境浄化推進員 5	48		11	188		14,229
鹿児島	588		3,611		地域安全モニター 1,365 少年補導員 668		うそ電話詐欺被害防止アドバイザー 839 少年指導員 84			青色防犯パトロール隊 8,023 徒歩、自転車パトロール隊 18,526	18,526
沖縄	477		6,007			185					13,981
	41,333	170,409	1,018,576	143,072	191,584	31,074	8,262	2,813	129,019	127,425	945,939